

スズキ教育用オルガン

SO-800

取扱説明書



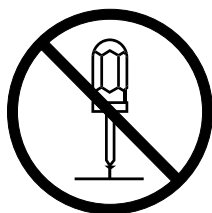
この度はスズキ教育用オルガンSO-800をお買い上げいただきまして
ありがとうございます。
本製品を末永く、そして安全に使用していただくため、この取扱説明書を
よくお読みください。
お読みになった取扱説明書は、大切に保管してください。

 **SUZUKI**
株式会社 鈴木楽器製作所

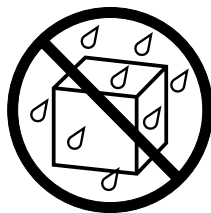
 <http://www.suzuki-music.co.jp/>



警告



改造・分解は危険です
改造や分解はしないでください。
故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



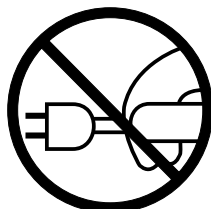
水・湿気は大敵です
水分や湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。
故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



鍵盤ボタンで挟まないように
手や指を挟まないように、鍵盤ボタンの開閉に十分ご注意ください。



濡れた手で触らないで
濡れた手で電源プラグ・コードおよび本体に触れないでください。
感電の恐れがあり大変危険です。



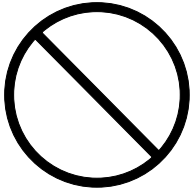
コードは引っ張らないでください
電源コードの上に物を置いたり、引っ張ったりしないでください。
感電の恐れがあり大変危険です。



キャスターに巻き込まれないように
キャスターを指などで触れたり、製品の進行方向に足や手を置いたりしないでください。キャスターに巻き込まれたり、衝突したりして、ケガをする恐れがあります。

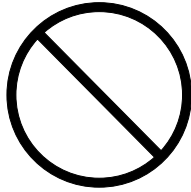


 **注意**



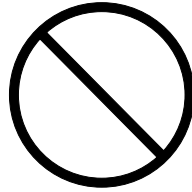
熱くなる場所を避けてください

自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなるところでの使用・保管は避けてください。変形・故障の原因になります。



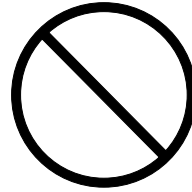
ホコリっぽい場所は避けてください

ホコリの多いところでの使用・保管は避けてください。故障や発火の原因になることがあります。



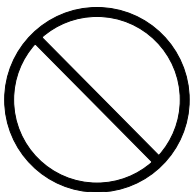
異物を入れないでください

楽器とくに鍵盤に異物や液体を入れないようにしてください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



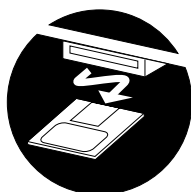
衝撃を与えないでください

楽器をぶつけたり、落としたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障の原因になります。



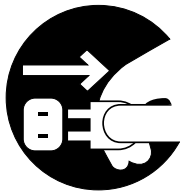
不安定な場所に置かないでください

楽器を不安定な場所に置かないでください。転倒・落下をして思わぬケガをする危険があります。



使わないときはフロッピーディスクを抜いて

演奏しないときは、楽器保護のためディスクドライブからフロッピーディスクを抜いてください。



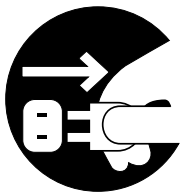
使わないときは電源プラグを抜いてください

ご使用の後は電源スイッチを切ってください。長時間演奏しないときは、楽器保護のためコンセントから電源プラグを抜いてください。



お手入れはやわらかい布で

お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を傷めますので絶対に使用しないでください。



異常を感じたら電源を切ってください

万一異臭や発熱など異常を感じたときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げ販売店またはスズキ各営業所にご連絡ください。



完全に電源を切る必要があるときは、本製品の電源スイッチを切った後、コンセントからプラグを抜いてください。そのため、電源コードのプラグを差し込むコンセントは、この機器にできるだけ近い、すぐ手の届くところのものを使用してください。

目次



使用上の注意	1
目次	3
仕様と主な特長	4
各部の名称とはたらき	5
演奏するまえに	
音を出してみましょう	7
デモディスクを鳴らしてみましょう	8
演奏してみましょう	
音色の設定	9
1. パネル音色から選ぶ	
2. カスタム(カスタムボイス)から選ぶ	
3. 打楽器音/和打楽器音を鳴らす	
リズムの設定	11
効果の設定	12
リバーブ	
サスティン	
ビブラート	
コーラス	
様々な機能を使ってみましょう	
移調機能の使い方	13
調律機能の使い方	13
純正調機能の使い方	14
エクスプレッションガイド機能の使い方	14
誤操作防止機能の使い方	15
メトロノーム音色切り替え機能の使い方	16

ディスク操作について	
フロッピーディスクについて	17
フロッピーディスクのフォーマット	18
フロッピーディスクに録音された曲を再生する	19
1. 1曲のみ再生する	
2. 1曲繰り返し再生をする	
3. 連続再生する	
4. 曲の途中を繰り返し再生する(A-Bリピート)	
パートの設定について	23
パート音量の設定	24
曲の録音	25
曲の途中から録音(パンチイン/パンチアウト録音)	26
パート5の録音チャンネル	29
16チャンネル録音	30
ディスク残り容量	31
曲の削除	32
「しあわせなら手をたたこう」を録音してみましょう	33
メモリリード機能	37
メモリ曲データの消去(メモリクリア)	38

他の楽器(MIDI)やコンピューターとの接続について	
MIDIについて	39
鍵盤のMIDIチャンネルの設定	40
コンピューターとの接続	41

GM音色一覧表	45
SO-800カスタムボイス音色番号対応表	48
ドラムセット一覧表	49
MIDIインフォメーション	51
ディスプレイに表示されるメッセージについて	59
故障とお考えになる前に	61
MIDIインプリメンテーションチャート	62



仕様と主な特長



仕様

音源	VASE III 最大同時発音数32音
鍵盤数/音域	61鍵 C~c ⁴
音色	パネル21音色(リードオルガン・パイプオルガン・ピアノ・ハーブシコード・マリンバ・グロッケン・バイオリン・ストリングス・コントラバス・ウッドベース・チューバ・フルート・笙・クラリネット・篠笛・オーボエ・尺八・トランペット・箏・ホルン・三味線)カスタム音色348音色 リズム音色13セット(225音色)
リズムパターン	12種類+メトロノーム(1拍子~6拍子)
効果	リバーブ サスティン ピブラート コーラス
コントロール	音量 エクスプレッションペダル リズムスタート/ストップ 打楽器/和打楽器(マニュアルドラム)
機能ボタン	テンポ リズム 移調 リズム音量 調律 エクスプレッションガイド 純正調ディスク/機能
ディスクシーケンサー部	3.5インチフロッピーディスク(2HD・2DD)対応 再生トラック数16 録音トラック数16 6パートコントロール 繰り返し再生 パンチイン/アウト録音
外部端子	外部入力 外部出力 ヘッドホン MIDI(IN/OUT) サスティンペダル コンピューター(PC切替スイッチ付)
出力	40W×2
スピーカー	13cm×2 5cm×2
定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	42W
寸法	幅96×奥行38×高さ82cm
重量	30.5kg
付属品	専用椅子 デモディスク
特長	誤操作防止機能付 エクスプレッションガイド付 キャスター付 ふた緩衝装置付 曲データメモリー機能

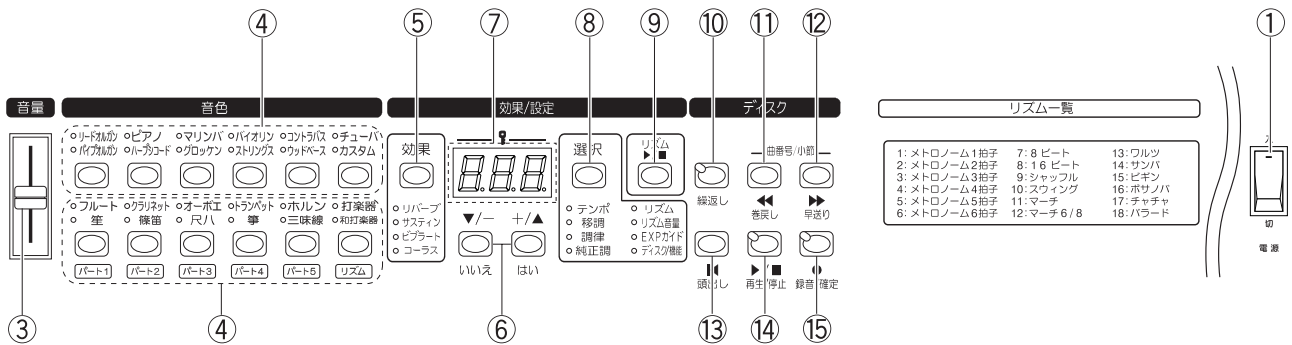
主な特長

- ミニマムデザインなのに大音量
- ディスクシーケンサー搭載なので、伴奏はSO-800におまかせ
- ラクラク便利なキャスター付
- シンプルで高性能、分かりやすい操作パネル
- 幅広い調律範囲と、純正調機能の搭載で和楽器学習から吹奏楽までサポート
- 新音源搭載で、音がさらに美しく鮮明に



各部の名称とはたらき

[フロントパネル]



①電源スイッチ

電源スイッチを入 / 切します。スイッチを入れると演奏できる状態になります。ディスクが入ったまま電源を切らないでください。

②エクスペッションペダル

鍵盤の音量をコントロールします。ペダルを踏み込むと音が大きくなります。

③音量

オルガン・リズム・MIDI INの音量をコントロールします。

④音色スイッチ

各音色を選ぶときに使います。また曲の録音 / 再生時には各パートの音量調節などを行います。

⑤効果スイッチ

効果をつけるときに使います。「リバーブ」「サステイン」「ピブラート」[コーラス]の深さを変えることができます。

⑥+ / ▲・▼ / - スイッチ

各設定の値を変えるときに使います。

⑦ディスプレイ

設定値や各種情報が表示されます。

⑧選択スイッチ

変更したい各設定の切替をするときに使います。「テンポ」「移調」「調律」「純正調」「リズム」「リズム音量」「EXPガイド」「ディスク / 機能」の順で切り替わります。

⑨リズム再生 / 停止スイッチ

リズムの再生・停止を行うときに使います。

⑩繰返しスイッチ

ディスクやメモリに入っている曲の全曲リピートや、一曲リピート、または、曲の一部を繰返し再生するときに使います。

⑪巻き戻しスイッチ

ディスクやメモリに入っている曲の曲番号を選択したり、曲を巻き戻します。

⑫早送りスイッチ

ディスクやメモリに入っている曲の曲番号を選択したり、曲を早送ります。

⑬頭出しスイッチ

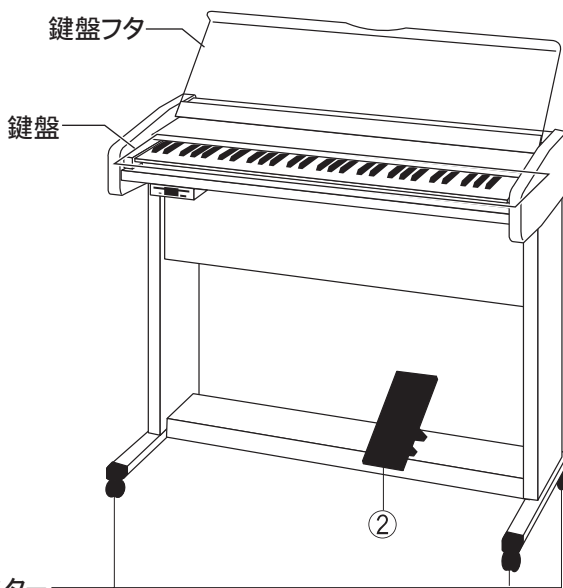
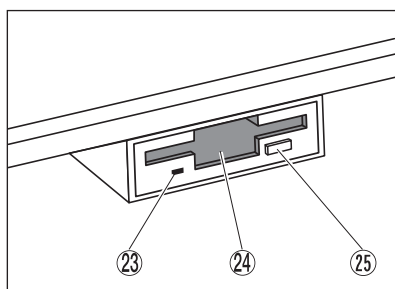
ディスクやメモリに入っている曲の演奏が止まり、曲の先頭に戻ります。

⑭再生 / 停止スイッチ

ディスクやメモリに入っている曲の再生・停止を行います。録音ランプが点灯している時は、録音を開始・停止します。

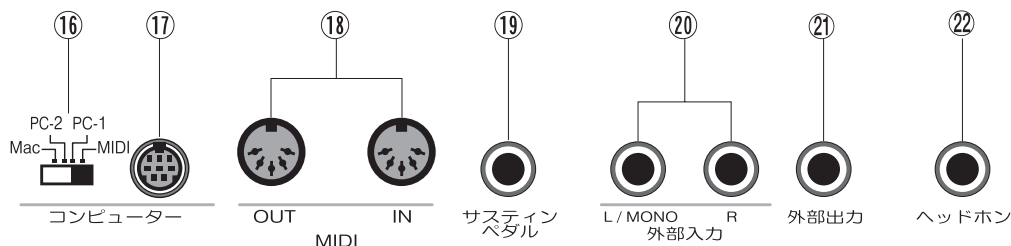
⑮録音 / 確定スイッチ

ディスクに曲を録音したいときに使います。また各設定等を確定するときにも使います。



[リアパネル]

SO-800の背部に位置しています



①⑥PC切り替えスイッチ

接続コンピューターの種類の切り替えを行います。切り替えは電源を切った状態で行ってください。

①⑦コンピューター端子

コンピューターを接続するときに使います。

①⑧MIDI IN/OUT端子

外部との送受信を行うときに使います。

①⑨サステインペダル

サステインペダルを接続するときに使います。電源を切った状態で接続してください。(電源が入ったままの状態では接続すると誤作動する恐れがあります。)

①⑩外部入力端子

他の楽器やオーディオ機器を接続するときに使います。モノラルの機器はL/MONOへ接続してください。音量は接続した機器側で調節してください。

①⑪外部出力端子

外部アンプやオーディオ機器(テープレコーダー等)を接続するときに使います。この端子はステレオ出力です。接続にはステレオ標準プラグをご使用ください。モノラルのプラグを挿入すると、左チャンネルのみ出力されます。

①⑫ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続するときに使います。スピーカーの音は出なくなります。

①⑬ディスクアクセスランプ

フロッピーディスクを読み書きしているときに点灯します。点灯中は、絶対にディスクを取り出さないでください。

①⑭ディスク挿入口

フロッピーディスクを入れるところです。

①⑮イジェクトボタン

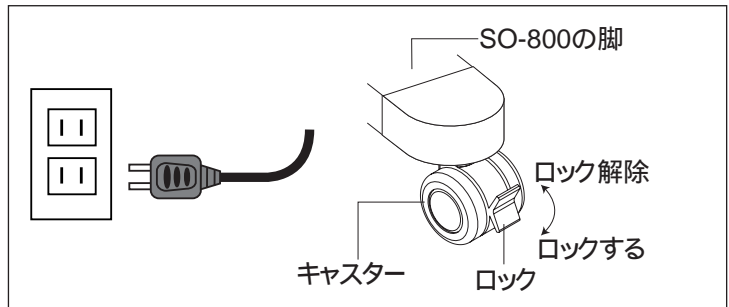
フロッピーディスクを取り出すときに使います。ディスクアクセスランプ点灯中は絶対にディスクを取り出さないでください。

演奏するまえに

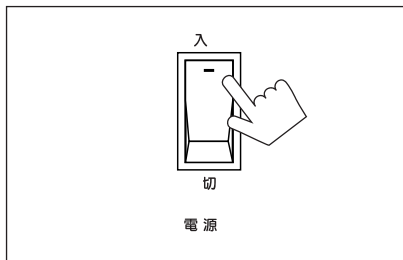


音を出してみましょう

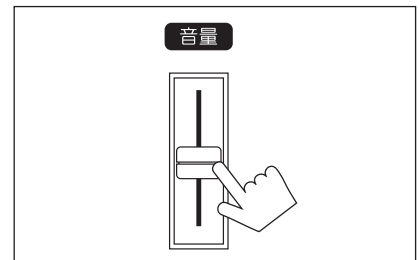
電源プラグをコンセントに差し込み、キャスターをロックしてください。



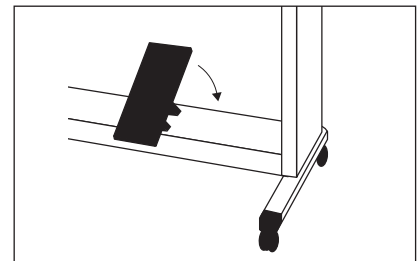
電源スイッチを入れます。



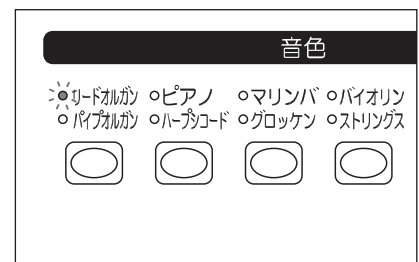
「音量」を調節します。



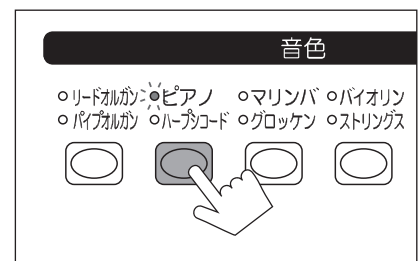
エクスプレッションペダルを踏み込みます。



音色スイッチの「リードオルガン」のランプが点灯しています。鍵盤を弾いてみましょう。リードオルガンの音が出ます。



そのとなりにある「ピアノ」のスイッチを押して鍵盤を弾いてみましょう。「ピアノ」のランプが点灯し、ピアノの音が出ます。



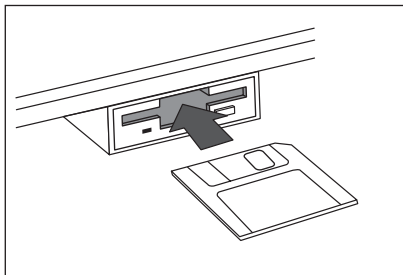
デモディスクを鳴らしてみよう

SO-800に付属の「プレゼントディスク」には日本の音楽、合唱曲、鑑賞曲など様々な音楽データを用意いたしました。これらの音楽データはどれもが授業でご活用いただきたく制作したものばかりです。SO-800ともども授業にお役立て頂きたく存じます。

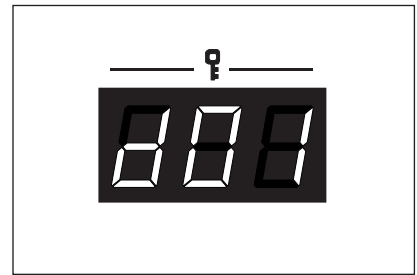
再生の仕方

1 1曲のみ再生する

フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。

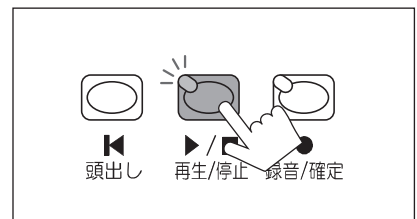


ディスプレイには下図のように表示されます。



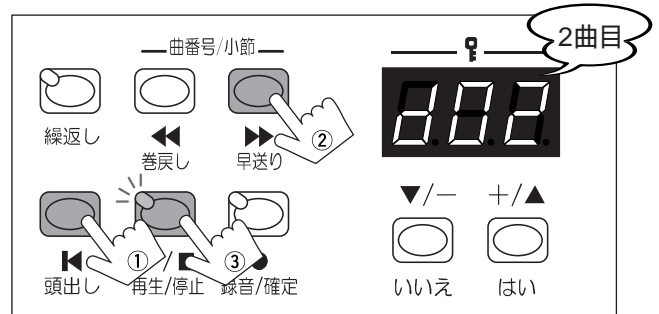
「再生/停止」スイッチを押します。1曲目(ビリーブ)が再生され、1曲目が終わると自動的に停止し、曲の頭に戻ります。

再生中に曲を停止するには「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。



次の曲を再生するには、曲を「頭出し」の状態にしてから、「早送り」スイッチを1回押します。2曲目の再生準備ができると、「d02」が表示されますので、「再生/停止」スイッチを押します。2曲目が再生され、再生が終わると自動的に停止し、2曲目の頭に戻ります。

「頭出し」状態では、「早送り」スイッチは、1回押すごとに1曲進みます。逆に、前の曲を再生したい場合は「巻戻し」スイッチを押し、同様の操作をします。

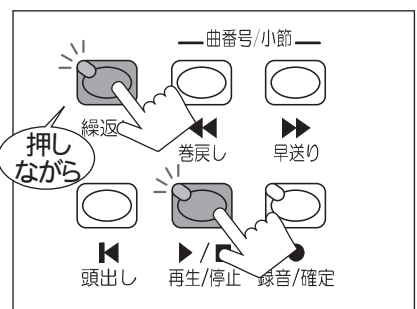


2 全曲再生(連続再生)する

「繰返し」スイッチを押しながら「再生/停止」スイッチを押します。両スイッチのランプが点灯し、ディスクに録音されている曲を全て順に再生し、最後の曲の再生が終わると、自動的に最初の曲から再び再生します。連続再生中は、ディスプレイに「ALL」と曲番号が交互に表示されます。再生中に曲を停止するには「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。

繰返しを解除するには、再度「繰返し」スイッチを押します。「繰返し」スイッチのランプが消灯し、再生中の曲が終わると停止します。

ディスクの操作に関して詳しくはP17～P35をご参照ください。



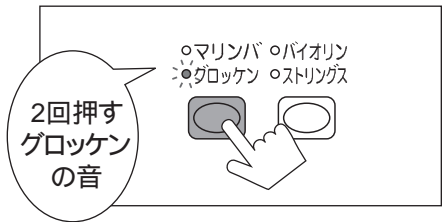
演奏してみましょう

音色の設定

1 パネル音色から選ぶ

パネル音色は、音色スイッチで選択できる21音色のことです。
リードオルガン・パイプオルガン・ピアノ・ハーブシコード・マリンバ・グロッケン・バイオリン・ストリングス・コントラバス・ウッドベース・チューバ・フルート・笙・クラリネット・篠笛・オーボエ・尺八・トランペット・箏・ホルン・三味線
以上21種類です。

各スイッチに2種類の音色が割り当てられていて、スイッチを1回押すと上段の音色、2回押すと下段2つ目の音色になります。



2 カスタム(カスタムボイス)から選ぶ

カスタムボイス(内蔵音色)とはパネル音色以外の音色のことです。
SO-800は全部で369の音色を持っています。

音色スイッチの「カスタム」を2回(または1回)押します。「カスタム」スイッチのランプが点滅し、ディスプレイに音色番号が表示されます。初期設定は「99」でドローパーオルガンになっています。

「+/-」スイッチ、「-/」スイッチで音色番号を設定します。

「+/-」スイッチを1回押すと番号が1つ上がります。

「-/」スイッチを1回押すと番号が1つ下がります。

押し続けると番号が変わり、「1」~「369」まで選択できます。

カスタムボイスの番号はP48の「SO-800カスタムボイス音色番号対応表」をご参照ください。



メモ

カスタムボイスは、グループに分かれています。各音色グループの先頭に素早く移動するには、移動したい方向と反対側の「+/-」スイッチを押しながら、移動したい方向の「+/-」スイッチを押します。

各音色グループの先頭の音色は下表のとおりです。

グループ名	グループ先頭音色名	音色番号	グループ名	グループ先頭音色名	音色番号
ピアノ	ステレオ グランド ピアノ	1	木管(リード)	ソプラノ サックス	187
エレクトリックピアノ	エレクトリックピアノ1	14	木管(パイプ)	フルート1	203
クロマチックパーカッション	ビブラフォン1	23	エスニック	シタール1	215
ギター	ナイロン スtring ギター	44	シンセリード	スクエア リード	241
アコーディオン	アコーディオン1/0/0	65	シンセパッド	ニューエイジ パッド	251
パイプオルガン	チャーチ オルガン1	77	シンセSFX	アイス レイン	259
金属リード	ハーモニカ	82	ベース	アコースティック ベース1	277
アナログオルガン	リバコード サスティン	87	打楽器	ウッドブロック	300
ハモンドオルガン	ドローパー オルガン	99	効果音(楽器)	ギター フレット ノイズ	313
ストリングス(ソロ)	バイオリン	137	効果音(自然)	波	318
ストリングス(アンサンブル)	ステレオ ストリングス1	143	効果音(生活)	電話1	329
クワイヤー	チャーチ クワイヤー	159	効果音(交通)	車のエンジン音	340
ブラス(ソロ)	トランペット1	166	効果音(発砲)	銃声	350
ブラス(アンサンブル)	ブラス セクション1	173	パイプオルガン(ソロ)	ダイアパーソン	354

3 打楽器音/和打楽器音を鳴らす

鍵盤で打楽器の音を鳴らすことができます。電源を入れた状態で「打楽器」もしくは「和打楽器」スイッチを押すと、下記のイラストの各打楽器音が出ます。打楽器音の鍵盤E6から上には、効果音が割り当ててあります。

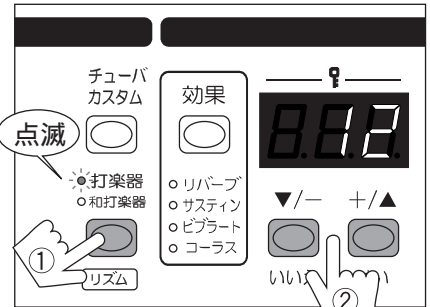
さらにSO-800ではドラムセットが他にも11種類用意されています。

「打楽器(和打楽器)」スイッチを押すとランプが点滅し、ディスプレイには「12」と表示されます。(和打楽器の場合は表示されません)

鍵盤を押さえると、フロントパネル上のイラストどおりの打楽器音(和打楽器音)が鳴ります。

他のドラムセットにする場合は「打楽器」スイッチを押したあと、「+ / -」で選択します。

他のドラムセットの内容についてはP49～P50をご参照ください。



ドラムセット

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1.スタンダード1セット | 7.ジャズセット |
| 2.スタンダード2セット | 8.ブラスセット |
| 3.ルームセット | 9.オーケストラセット |
| 4.パワーセット | 10.SFXセット |
| 5.エレクトロニックセット | 11.ジャパニーズ1セット |
| 6.アナログセット | 12.SO-800マニュアルセット |

[打楽器音]

Drum sounds assigned to the keyboard:

- サイトステディック
- ハンドクラップ
- フローズトハイハット
- ベダルハイハット
- オープンハイハット
- クラッシュシンバル1
- ライドシンバル1
- タンブリン
- カカベル
- ビブラスラップ
- ローボンゴ
- オープンハイコンガ
- ローティンバール
- ローアゴゴ
- マラカス
- ショートキロ
- クラバス
- ミュートアイーカ
- ミュートライアングル
- シェイカー
- カスタネット
- オープンスリッド
- 雷
- 鳥のさえずり
- SLの通過音

[和打楽器音]

Japanese Drum sounds assigned to the keyboard:

- 胴打ち
- 締太鼓(ツ)
- 当り鉦(止)
- 小鼓(タ)
- 掛け声
- 大太鼓
- 締太鼓
- 当り鉦(延)
- 小鼓
- 大鼓

リズムの設定



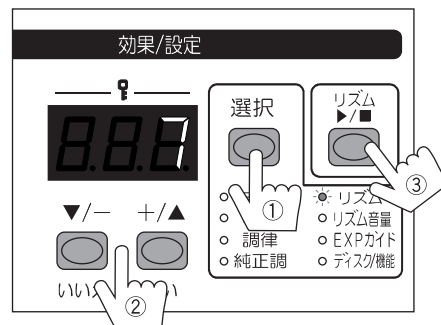
SO-800のリズムはメトロノーム1拍子～6拍子を含む18種類です。フロントパネル上に一覧表があり、それぞれ1～18の番号がふってあります。

1 リズムパターンを選んで鳴らす

「リズム」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。電源投入時のリズムは「8ビート」に設定されています。

「+/-」スイッチ、「/ -」スイッチでリズムを選びます。

「リズム再生/停止」スイッチを押すとリズムが鳴ります。リズムを止めるには再度「リズム再生/停止」スイッチを押します。



2 テンポの設定

1分間に打たれる拍子の回数が何回かを設定します。例えば120であれば1分間に拍子が120回打たれるということです。

「テンポ」のランプが点灯するまで「選択」を押します。

「+/-」スイッチ、「/ -」スイッチでテンポを設定します。

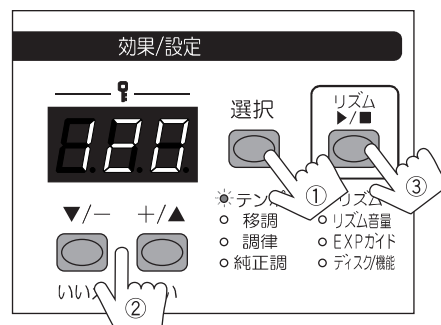
「+/-」スイッチを1回押すと数値が1つ上がります。

「/ -」スイッチを1回押すと数値が1つ下がります。

押しつづけると数値が変わり、20が300で止まります。

「+/-」スイッチと「/ -」スイッチを同時に押すと、各リズムの初期設定のテンポに戻ります。

「リズム再生/停止」スイッチを押します。で設定したテンポでリズムが再生します。



リズムのテンポについて
 リズム再生中にリズムを変えた時にはリズムのテンポは変わりません。
 リズム停止時にリズムを変えた時には各々のリズムで設定されたテンポに変わります。

メトロノームについて
 メトロノームの音色は切り替えることができます。
 メトロノーム音色の切り替えについてはP16をご参照ください。

—リズムテンポの初期設定—

1～6：メトロノーム1～6拍子...	T= 120
7：8ビート	T= 120
8：16ビート	T= 100
9：シャッフル	T= 122
10：スウィング	T= 140
11：マーチ	T= 120
12：マーチ6/8	T= 120
13：ワルツ	T= 150
14：サンバ	T= 110
15：ビギン	T= 120
16：ボサノバ	T= 150
17：チャチャ	T= 120
18：バラード	T= 60

3 リズム音量の設定

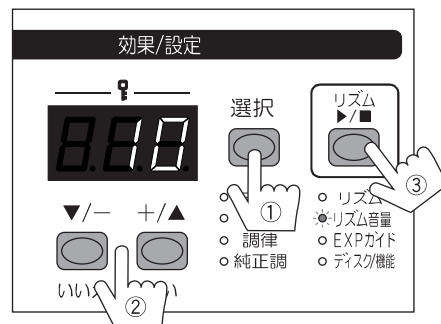
「リズム音量」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。初期設定は「10」です。

「+/-」スイッチ、「/ -」スイッチでリズムの音量を1～10の間で調節します。

初期設定に戻すには「+/-」「/ -」スイッチを同時に押します。

「リズム再生/停止」スイッチを押します。で設定した音量でリズムが再生します。

リズム再生中でもリズム音量は変えられます。



効果の設定

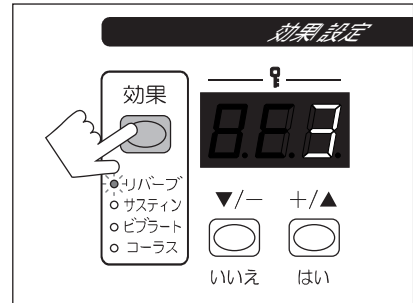
SO-800は、それぞれの音色に、より表現力をつけるため4種類の「効果」スイッチを持っています。
「効果」スイッチを1回押すごとに「リバーブ」「サステイン」「ビブラート」「コーラス」となります。
「+ / -」スイッチでそれぞれの効果の数値を設定します。

リバーブ

音に臨場感を出したいときに使用します。リバーブ効果はリズムにもかかれます。他の効果はリズムにはかかりません。

一度リバーブの数値を変更すると、再度変更するか電源を再投入するまで設定は変わりません。

初期設定・・・3 設定範囲・・・OFF ~ 10



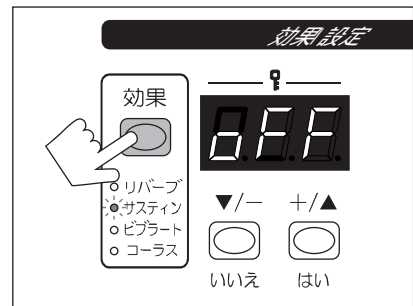
サステイン

鍵盤から指をはなした後も余韻を残したい時に使用します。

一度サステインの数値を変更した後、他の音色を選択すると数値は初期設定に戻ります。

音色によっては最初から余韻の長いものがあり、最大にしてもあまり長さが変わらないものもあります。

初期設定・・・OFF 設定範囲・・・OFF ~ 5



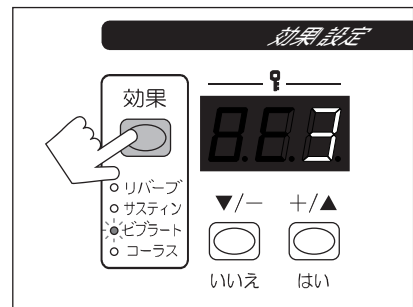
ビブラート

音を微妙にふるわせたい時に使用します。

音色を選択した時にビブラートが入っている方がよい音色については自動的にオンになります。

一度ビブラートの数値を変更した後、他の音色を選択すると数値は初期設定に戻ります。

初期設定・・・3もしくはOFF(各音色ごとに設定)
設定範囲・・・OFF ~ 5



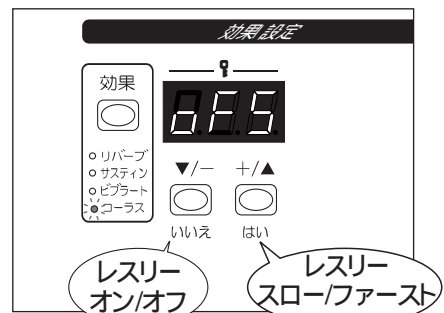
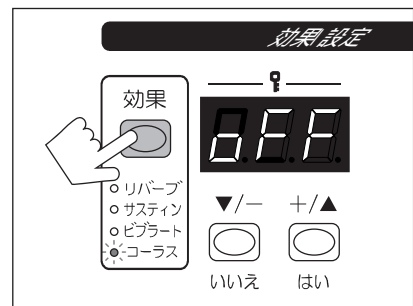
コーラス

音に広がりを持たせたいときに使用します。

一度コーラスの数値を変更すると、再度変更するか電源を再投入するまで設定は変わりません。

初期設定・・・OFF 設定範囲・・・OFF ~ 5

カスタムボイス(内蔵音色)で、「ハモンドオルガン」のグループのどれかの音色を選択している時、「コーラス」の「 / - 」はレスリーオン/オフを、「+ / 」はレスリースロー/ファーストを切り替えるスイッチとなります。初期設定はレスリーオフ・レスリースローになっており、ディスプレイには右図のように表示されます。

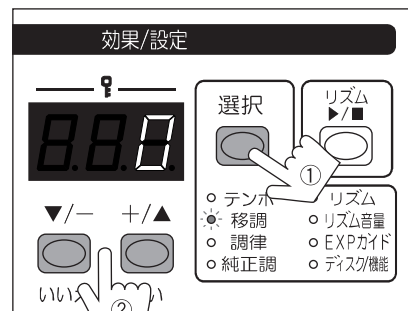


様々な機能を使ってみましょう

移調機能の使い方

「移調」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。
 「+/-」スイッチ、「 / - 」スイッチで数値を設定します。
 「+/-」スイッチと「 / - 」スイッチを同時に押すと初期設定の「0」に戻ります。

±1で半音(100cent)ずつ変化します。
 -12から+12まで(±1オクターブ)まで設定できます。
 鍵盤の音色とシーケンサーの音色すべてに設定されます。

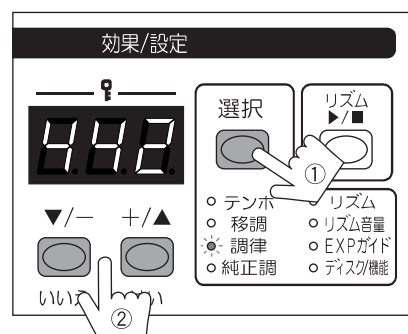


ディスプレイに表示される数字と調の関係

	-11	-9		-6	-4	-2		+1	+3		+6	+8	+10	
-12	-10	-8	-7	-5	-3	-1	0	+2	+4	+5	+7	+9	+11	+12
C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C
ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	ハ

調律機能の使い方

420Hzから450Hzまで設定できます。
 鍵盤の音色とシーケンサーの音色すべてに設定されます。
 「調律」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。
 「+/-」スイッチ、「 / - 」スイッチで数値を設定します。
 「+/-」スイッチと「 / - 」スイッチを同時に押すと初期設定の「442Hz」に戻ります。



純正調機能の使い方

「純正調」に設定すると、純正調ピッチで演奏することができます。鍵盤の音色とシーケンサーの音色すべてに設定されます。オフのときは平均律です。

「純正調」のランプが点灯するまで「選択」を押します。ディスプレイに「OFF」が表示されます。

調を変えたいときは「+ / -」スイッチ、「 / - 」スイッチで設定します。

「+ / -」スイッチを1回押すと調がすすみます。

「 / - 」スイッチを1回押すと調が戻ります。

押し続けると調が変わり「OFF」～「b」まで選択できます。

「+ / -」スイッチと「 / - 」スイッチを同時に押すと初期設定の「OFF」になります。



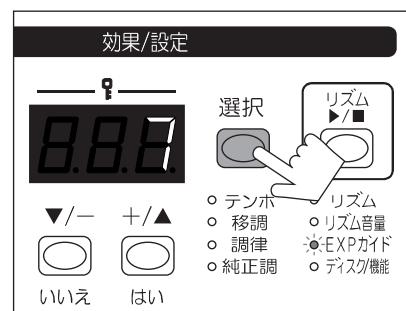
調	C	D ^b (C [#])	D	E ^b (D [#])	E	F	G ^b (F [#])	G	A ^b (G [#])	A	B ^b (A [#])	B
表示	C	d-d	E-E	F	G-G	A-A	b-b					

エクспレッションガイド機能の使い方

この機能を使うと、エクспレッションペダルの踏み込みの度合いを目で見えて確認できます。エクспレッションペダル使用時の目安としてお使いいただけます。

「EXPガイド」が点灯するまで「選択」スイッチを押します。ディスプレイには0～10までの数値が表示されます。(その時のエクспレッションペダルの状態によって数値が違います。)

エクспレッションペダルを踏み込んだり、戻したりすると0～10の間で数値が変化します。



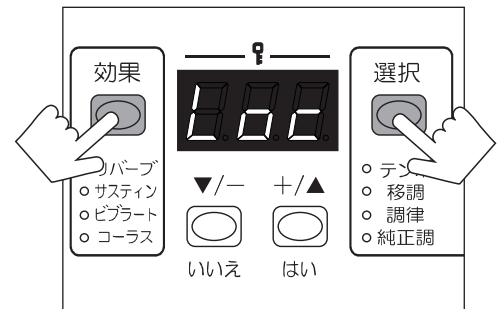
誤操作防止機能の使い方

SO-800には、設定をロックする「誤操作防止機能」があります。この機能をオンにすると、鍵盤・エクスプレッションペダル・音量を除く、すべての設定・機能がその時点でロックされます。「誤操作防止機能」をオンにしたときの各機能の状態は下表をご覧ください。

ロックしたい設定(音色・効果)に合わせます。

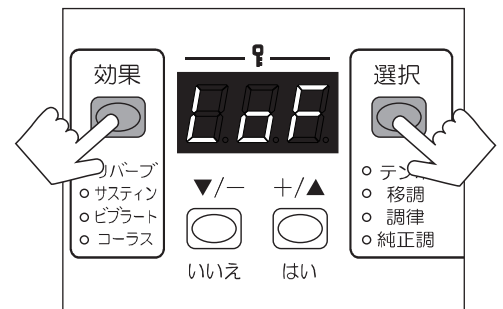
「効果」スイッチと「選択」スイッチを同時に1秒以上押します。設定はロックされ、ディスプレイには右図が表示されます。もう一度同じ操作をするとロックが解除されディスプレイには右図が表示されます。

また電源を再投入するとロックは解除されますが、全ての設定は初期設定に戻ります。



同時に1秒以上押す。ロックされる。

d



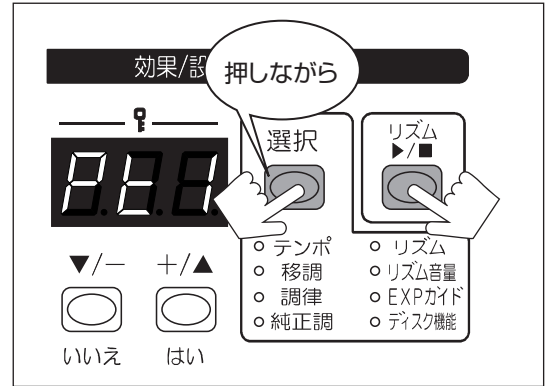
同時に1秒以上押す。ロック解除。

誤操作防止機能オン時の各機能の状態

スイッチ(機能)	状 態
鍵盤	ロックされません。
エクスプレッションペダル	ロックされません。
音量	ロックされません。
音色	最後に設定された音色でロックされ、スイッチを押しても変化しません。
効果	最後に設定された効果でロックされ、スイッチを押しても変化しません。
「+ / ▲」「▼ / -」	ロックされ、スイッチを押しても変化しません。
選 択	ロックされ、スイッチを押しても変化しません。
(テンポ)	最後に設定されたテンポでロックされ、リズムの再生も停止します。
(移調)	最後に設定された調でロックされます。
(調律)	最後に設定された調律でロックされます。
(純正調)	最後に設定された調でロックされます。
(リズム)	最後に設定されたリズムでロックされ、リズムの再生も停止します。
(リズム音量)	最後に設定されたリズム音量でロックされ、リズムの再生も停止します。
(EXPガイド)	EXPガイドを選択した状態でオンにしたときのみ、ロックされません。
(フォーマット)	ディスクやメモリのフォーマット中は、誤操作防止機能はオンできません。
リズム再生/停止	リズム再生は停止し、スイッチを押しても変化しません。
ディスク	ディスクやメモリの再生は停止し、ディスクシーケンサーに関する全てのスイッチはロックされます。
MIDI	MIDIの送受信はできなくなります。
コンピューター	コンピューターとの送受信はできなくなります。
電 源	ロックされません。

メトロノーム音色切り替え機能の使い方

「選択」スイッチを押しながら「リズム再生/停止」スイッチを押すとディスプレイには右図が表示されます。



「+/-」スイッチ、「-/△」スイッチで音色を選択します。
パターン1～3まで選択できます。



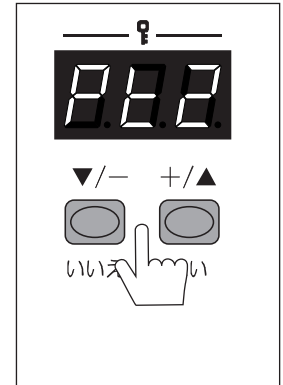
……メトロノーム



……キックドラムとスネアドラム



……声
例:「いち・に・さん・し、いち・に・さん・し……」



設定したメトロノーム音色は、再度設定を変更するか、電源を再投入するまで変わりません。

ディスク操作について

フロッピーディスクについて

SO-800は2DD、2HDの3.5インチフロッピーディスクを使用して、録音・再生することができます。

フロッピーディスクの取り扱い

フロッピーディスクにラベルを貼るときは、ラベルに内容を記入してから貼ってください。

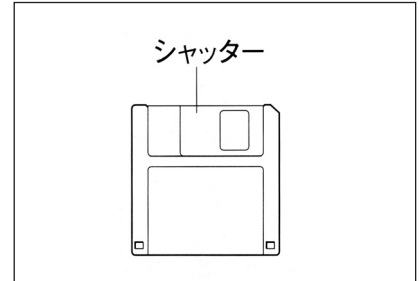
フロッピーディスクに重いものを乗せたり、クリップではさんだり、折り曲げたりしないように注意してください。

フロッピーディスクのシャッターをスライドさせて、内部のディスク面に手を触れないでください。

テレビ、スピーカー、マグネットキーなど、磁気を帯びたものから遠ざけてください。

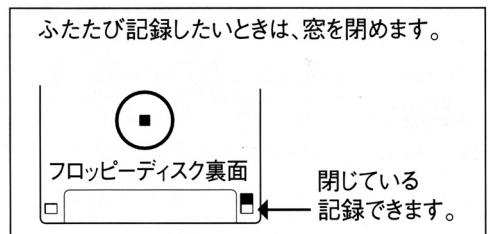
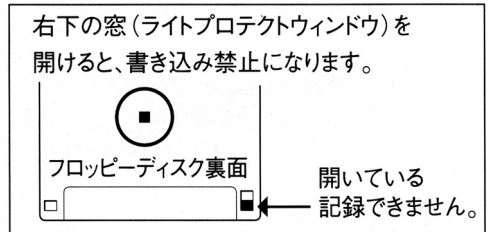
直射日光の当たるところ、高温・低温のところに置かないでください。

また、水やタバコのなどの煙にも注意してください。



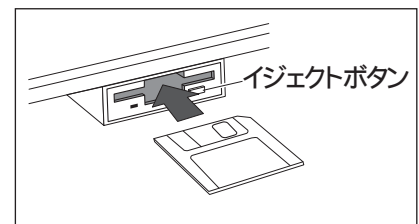
ライトプロテクト(書き込み禁止)

大切なデータを誤って消さないために、ライトプロテクト(書き込み禁止)をすることができます。ライトプロテクトをするとディスクの内容が保護され、読み込みはできますが、記録できなくなります。



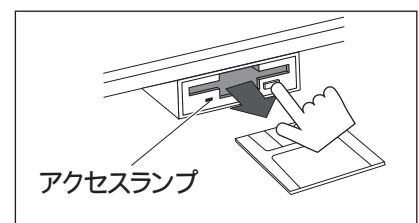
ディスクの入れ方

ディスクのラベル面を上にして、「カチッ」と音がしてイジェクトボタンが飛び出すまで、ディスク挿入口へ押し込みます。



ディスクの取り出し方

アクセスランプが点灯していないことを確認して、イジェクトボタンを押して取り出します。



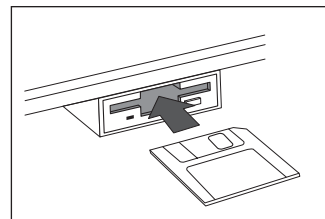
アクセスランプが点灯しているときは、絶対にフロッピーディスクを取り出さないでください。
また、ディスクが入ったまま電源を切らないでください。
データの破損だけでなく、本体の故障の原因となります。

フロッピーディスクのフォーマット

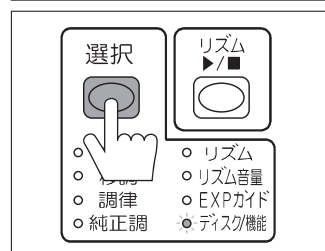
フォーマット（初期化）されていないフロッピーディスクでは、録音・再生することはできません。また、フォーマットすると、すでに録音されていた内容はすべて消えてしまいますのでご注意ください。

フォーマットのしかた

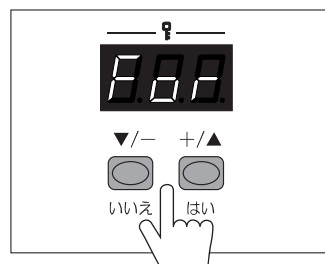
フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。



「ディスク／機能」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。



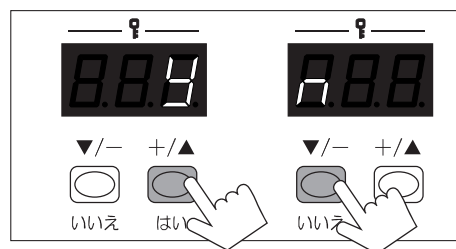
「+ / -」スイッチ、「 / - 」スイッチを押しディスプレイに右図を表示させます。これでフォーマット機能が使用できる状態になります。



「録音／確定」スイッチを押すと、右図が表示されます。



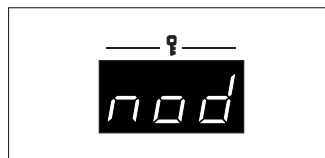
「+ / -」スイッチで「y ディスクを初期化する」を、「 / - 」スイッチで「n ディスクを初期化しない」を選択します。



「+ / -」スイッチを押すと、フォーマットが始まります。ディスプレイに160～1までカウントダウンされます。



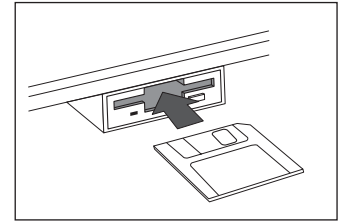
フォーマットが終わると、ディスプレイに右図が表示されます。



フロッピーディスクに録音された曲を再生する

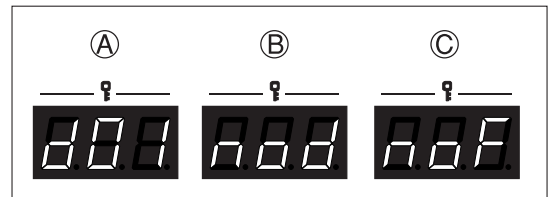
1 1曲のみ再生する

フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。

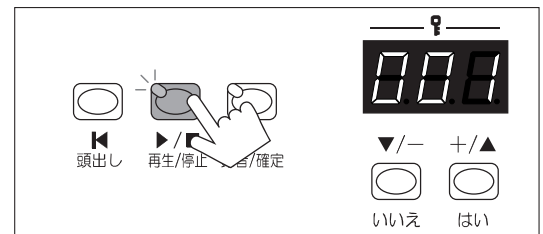


ディスクに曲が録音されている時は図(A)、1曲も録音されていない時は図(B)、そして、ディスクがフォーマットされていないときは図(C)が、ディスプレイにそれぞれ表示されます。

ディスクのフォーマットについてはP18をご参照ください。



「再生/停止」スイッチを押します。ランプが点灯し、ディスプレイには右図が表示され、1曲目が再生されます。曲再生中は、ディスプレイには小節数がカウントされていきます。1曲目が終わると自動的に停止し、曲の頭に戻ります。



再生中に曲を停止するには、「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。

「再生/停止」スイッチを押した場合

曲は一時停止している状態で、「再生/停止」スイッチのランプは点滅しています。再度「再生/停止」スイッチを押すと、最後に停止したところから再生します。

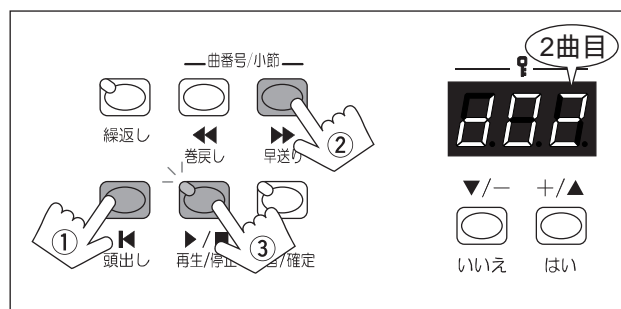
「頭出し」スイッチを押した場合

曲の頭に戻っている状態で、「再生/停止」スイッチのランプは消灯します。もう一度「再生/停止」スイッチを押すと、その曲の頭から再生します。



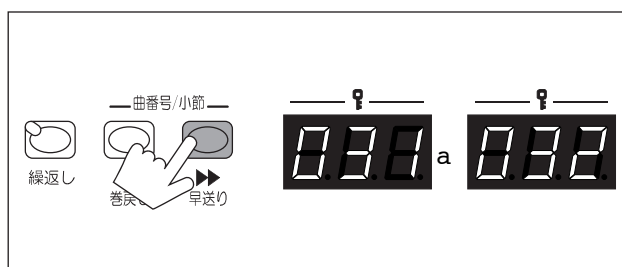
次の曲を再生するには、曲を「頭出し」の状態にしてから、「早送り」スイッチを1回押し、「再生/停止」スイッチを押します。2曲目が再生され、再生が終わると自動的に停止し、2曲目の頭に戻ります。

「早送り」スイッチは、1回押すごとに1曲進みます。逆に、前の曲を再生したい場合は「巻戻し」スイッチを押し、同様の操作をします。



早送りするには、曲再生中に「早送り」スイッチを押したままにします。発音しないで曲が早送りされ、スイッチから指を離すと通常の再生に戻ります。

曲再生が一時停止した状態で同じ操作をすると、ディスプレイに表示されている小節数が1つずつ増えます。



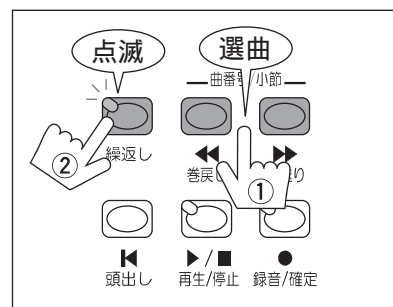
巻き戻しするには、曲再生中に「巻戻し」スイッチを押したままにします。発音しないで曲が巻き戻しされ、スイッチから指を離すと通常の再生に戻ります。

曲再生が一時停止した状態で同じ操作をすると、ディスプレイに表示されている小節数が1つずつ減ります。

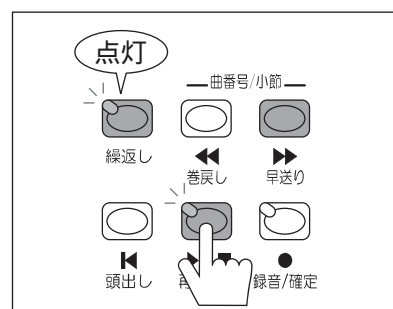


2 1曲繰返し再生をする

フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入し、繰返し再生したい曲を、「早送り」スイッチか「巻き戻し」スイッチで選択します。「繰返し」スイッチを押すとランプが点滅します。

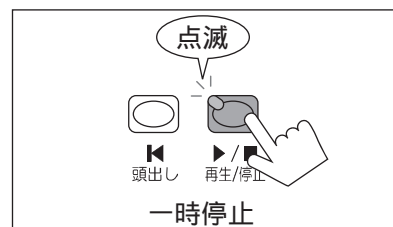


「再生/停止」スイッチを押すと曲が再生します。曲が終わると「繰返し」スイッチのランプが点滅から点灯に変わり、自動的に同じ曲を頭から再生します。

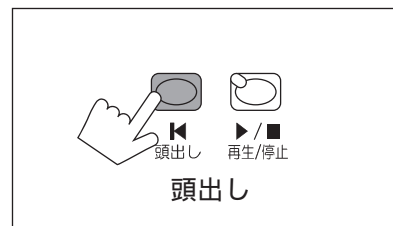


再生中に曲を停止するには「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。

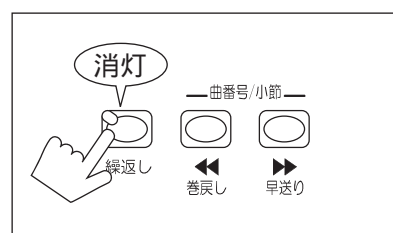
「再生/停止」スイッチを押した場合
曲は一時停止している状態で、「再生/停止」スイッチのランプは点滅しています。再度「再生/停止」スイッチを押すと、最後に停止したところから再生します。繰返し再生は解除されません。



「頭出し」スイッチを押した場合
曲の頭に戻っている状態で、「再生/停止」スイッチのランプは消灯します。もう一度「再生/停止」スイッチを押すと、その曲の頭から再生します。繰返し再生は解除されません。



繰返しを解除するには、再度「繰返し」スイッチを押します。「繰返し」スイッチのランプが消灯し、再生中の曲が終わると停止します。



3 連続再生する

フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入し、「繰返し」スイッチを押しながら「再生/停止」スイッチを押します。

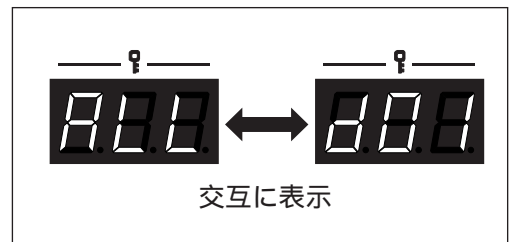
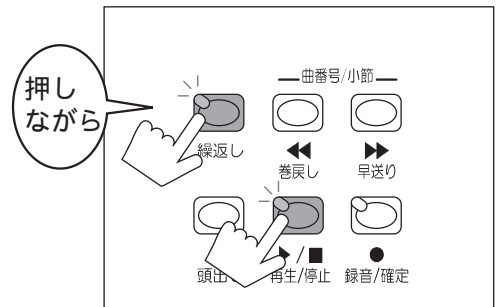
両スイッチのランプが点灯し、ディスクに録音されている曲を全て順に再生し、最後の曲の再生が終わると、自動的に最初の曲から再生します。

連続再生中はディスプレイに「ALL」と曲番号が交互に表示されます。

再生中に曲を停止するには「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。

(以下P21「1曲繰返し再生をする」のと同じです。)

繰返しを解除するには、再度「繰返し」スイッチを押します。「繰返し」スイッチのランプが消灯し、再生中の曲が終わると停止します。



4 曲の途中を繰返し再生する(A・Bリピート)

曲を再生します。

曲の再生中に繰返しを始めたところで「繰返し」スイッチを押します。「繰返し」スイッチのランプが点滅します。(A点)

繰返しを終わりたいところで再度「繰返し」スイッチを押します。「繰返し」ランプが点灯します。(B点)

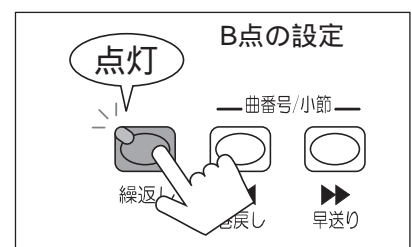
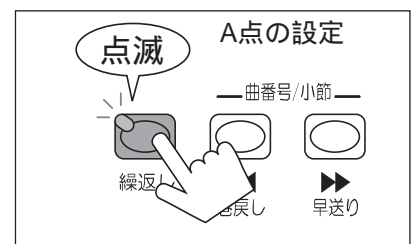
任意の設定された「A-B間」で繰返し再生します。

再生中に曲を停止するには「再生/停止」スイッチを押すか、「頭出し」スイッチを押します。

(以下P21「1曲繰返し再生をする」のと同じです。)

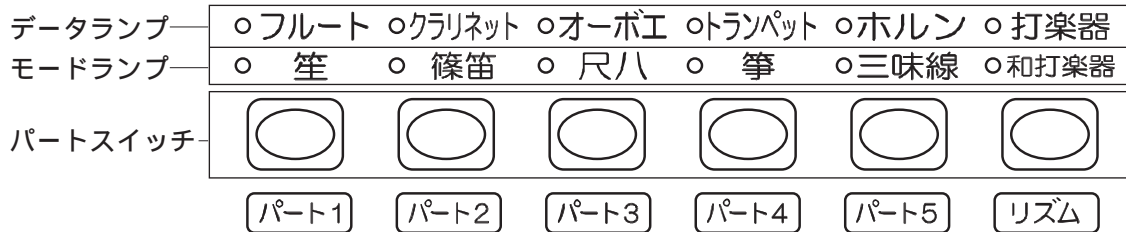
繰返しを解除するには、再度「繰返し」スイッチを押します。

「繰返し」スイッチのランプが消灯し、再生中の曲が終わると停止します。



パートの設定について

ディスクに録音されている曲は、パートごとに音量、ミュート（再生する/しない）の設定ができます。この操作で使用するスイッチとランプの名称は下図のとおりです。



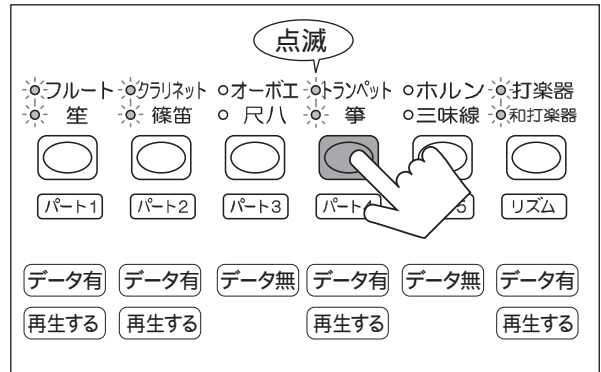
「選択」スイッチを押しながら、「パート1」～「リズム」スイッチのどれか1つを押すと、「パート設定」機能が有効になります。



データランプ

「データランプ」が点灯したパートには、曲データが存在し、消灯しているパートには曲データが存在しません。

また「データランプ」が点滅しているパートは、現在そのパートが選択されていることを表します。データの無いパートは選択できません。



モードランプ

「モードランプ」が点灯したパートは、再生します。消灯しているパートは再生しません。

パートスイッチ

それぞれのパートスイッチのナンバーは、SMF（スタンダードMIDIファイル）のMIDIチャンネルに対応しています。

■対応表

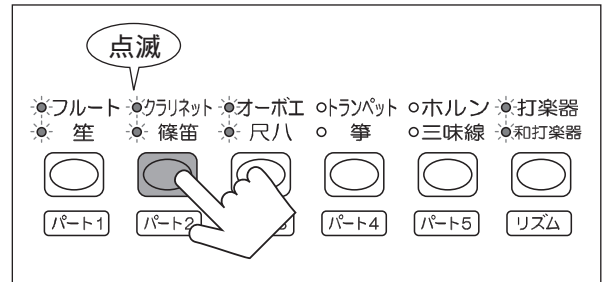
パートスイッチのナンバー	MIDIチャンネル
パート1	1チャンネル
パート2	2チャンネル
パート3	3チャンネル
パート4	4チャンネル
パート5	5～9、11～16チャンネル
リズムパート	10チャンネル

パート音量の設定

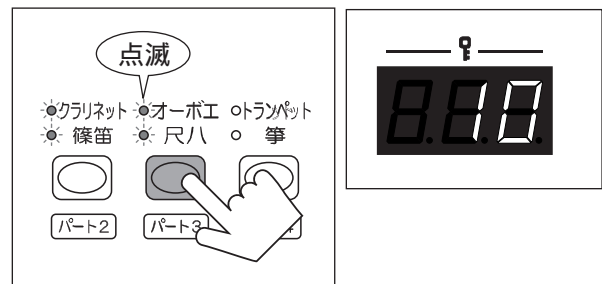
フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入し、選曲します。

「選択」スイッチを押しながら、「パート1」～「リズム」スイッチのどれか1つを押すと、「パート設定」機能が有効になります。

押した「パートスイッチ」の「データランプ」（クラリネット）が点滅し、「パート1」～「リズム」の「データランプ」、「モードランプ」にそれぞれデータの有無、再生する/しないを表示します。

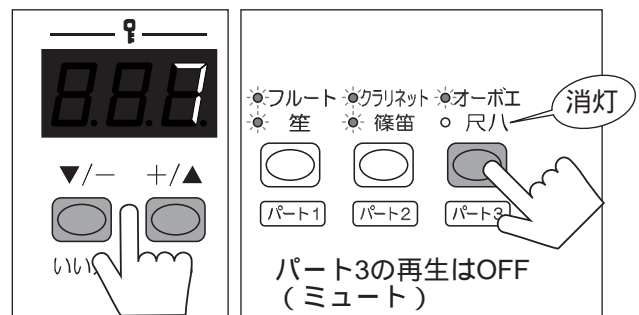


音量を調整したいパートの「パートスイッチ」を押します。「データランプ」（オーボエ）が点滅し、「ディスプレイ」に「パート音量」の初期設定値（10）が表示されます。



「+ / -」スイッチ、「 / - 」スイッチで音量を1～10の間で調整します。「+ / -」「 / - 」を同時に押すと、その「パート音量」の初期設定値「10」に戻ります。

音を消したいときは、「パートスイッチ」を押します。「モードランプ」（尺八）が消灯し、音が消えます。つまり、「パートスイッチ」を押す場合、2回目以降はパートの再生をするか、しないかの切り替えになります。（ON / OFF切り替え）

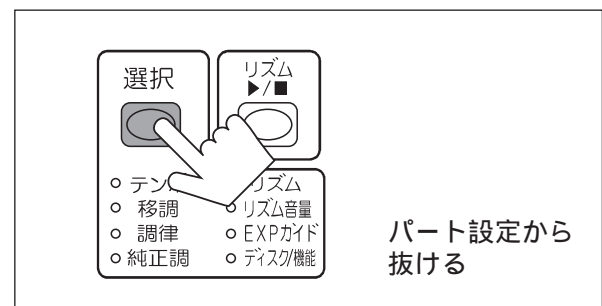


「パート設定」から抜けるには、「選択」スイッチを押します。「パート1」～「リズム」スイッチは、「音色スイッチ」としての機能に戻ります。

ここで変更した「パート設定」の内容は、

- ・違う曲をロードする
- ・フロッピーディスクを取り出す

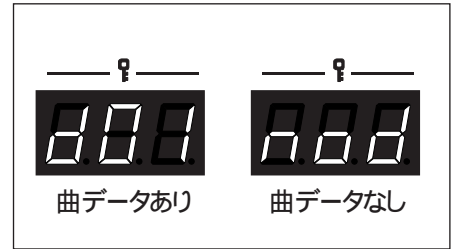
のいずれかの操作をするまで、保持されます。



曲の録音

フォーマット済みのフロッピーディスクを「ディスク挿入口」に挿入します。

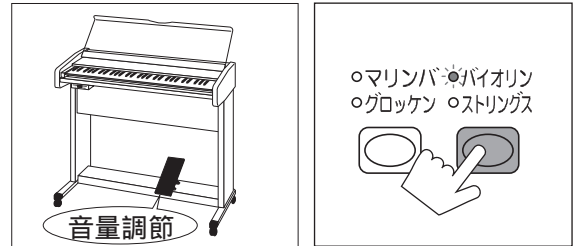
すでに曲データのあるディスクを挿入した場合は、「d01」と表示され、曲データがないディスクを入れると「nod」と表示されます。



音色と音量を設定します。

音色を選択し、音量はエクスプレッションペダルで演奏しながら調節します。

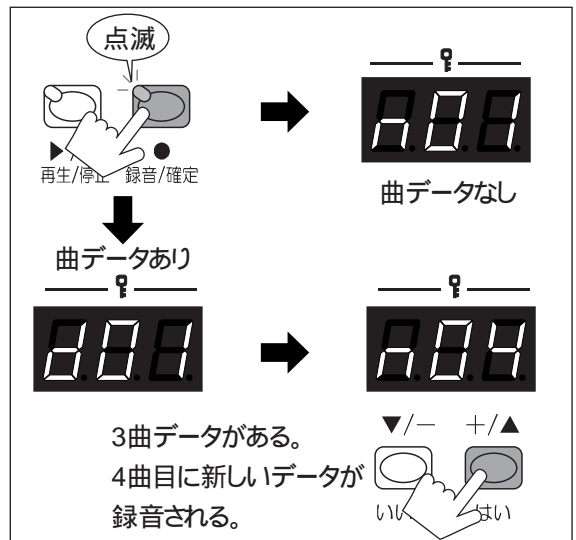
リズムの録音に関してはP33～P34をご参照ください。



録音待機にします。

「録音/確定」スイッチを押します。ランプが点滅、メトロノームがスタートし、録音待機状態になります。（もう一度「録音/確定」スイッチを押すと録音は中止されます。）

ディスクに曲データがないときは、ディスプレイに「n01」が表示され、曲データがあるときは「d01」が表示されます。「d01」が表示されたら「早送り」スイッチで「n」の表示の曲番に移動します。（録音済みの曲数+1がnの表示の曲番です。）

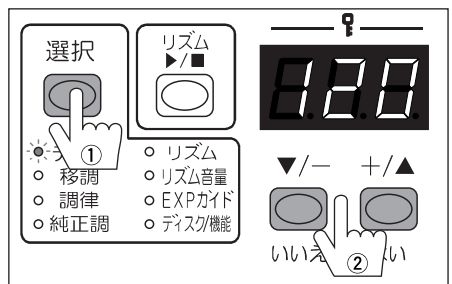


メトロノーム音を消すには

フリーテンポで録音したいときなど、メトロノームの音を消したい場合は、この状態で「頭出し」スイッチを押してください。

テンポの設定をします。

「テンポ」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。「+ / -」スイッチでテンポを設定します。



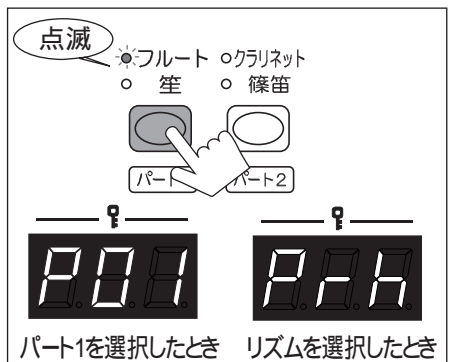
録音するパートを選択します。

「パート1」～「パート5」スイッチのどれか一つを押してパートを選択します。（「リズムパート」にはリズムしか録音されません。）

「データランプ」（フルート）が点滅し、ディスプレイには選択されたパート番号が表示されます。

データランプが点灯している時は、そのパートにすでにデータがあることを示し、上書きされます。

パート5では5～9・11～16までのチャンネルを選ぶことができます。（P29「パート5の録音チャンネル」参照）



録音を開始します。

「再生/停止」スイッチを押すとランプが点灯し、ディスプレイに小節が表示され「-02」「-01」とカウントダウンされます。ディスプレイの表示が「001」になったら録音スタートです。演奏を開始してください。

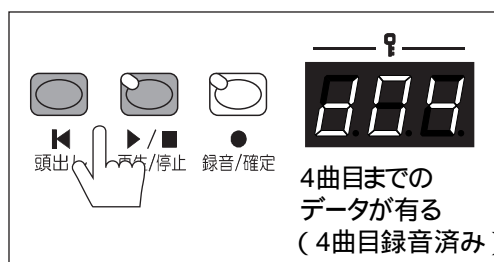
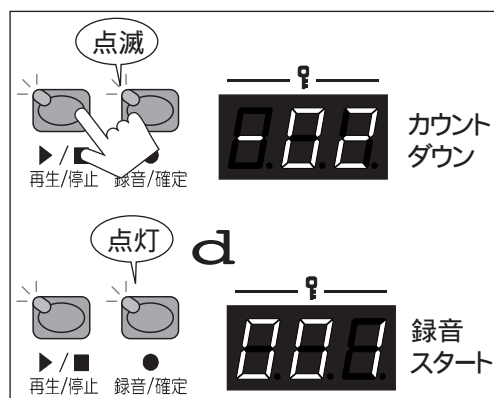
録音が始まると、「録音/確定」スイッチのランプが点滅から点灯に変わります。

カウントダウン中は録音されませんので弱起の曲は、1小節遅らせて録音を開始してください。

録音中に「再生/停止」スイッチまたは「頭出し」スイッチを押すと録音が終わります。

メトロノームはストップ、ディスプレイは曲番号表示となります。

何も録音をしないで途中で録音を止めると、録音はキャンセルされます。



ワンポイント

の操作で「巻戻し」スイッチを押すと、での演奏を記録せずに録音をキャンセルすることができます。での演奏を記録したくない場合には「巻戻し」スイッチを押してください。

曲の途中から録音 (パンチイン/パンチアウト録音)

パンチイン録音について

すでに録音してある曲を、途中から訂正したいときなどに使うと便利な機能です。

録音開始点を指定し、録音を始めると、指定した位置から最後まで、すでに録音されたデータはすべて上書き(消去)されます。

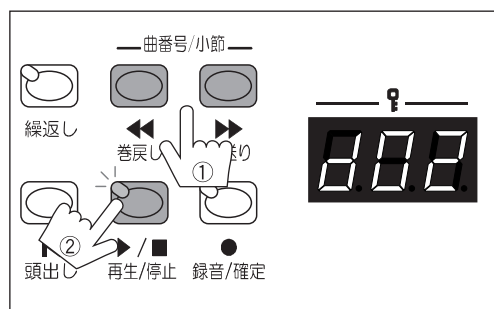
パンチアウト録音について

録音をする際に、パンチアウト録音を有効にしておくと、演奏を終了した時点で録音がストップし、それ以降のすでに録音されているデータは消去されず残ります。

パンチイン録音のしかた

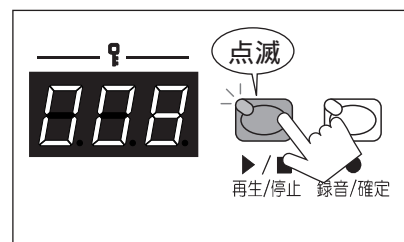
ここでは、すでに録音された2曲目のパート3の演奏を8小節目から録音し直したい、という場合を想定してみましょう。

フロッピーディスクをディスク挿入口へ挿入します。選曲(2曲目)し、再生します。

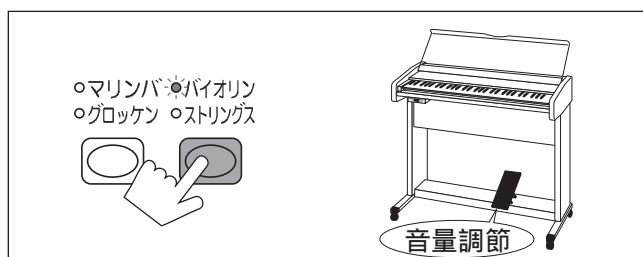


録音開始点を設定します。

ディスプレイを見ながら、録音を開始したい位置（8小節目）で「再生/停止」スイッチを押します。ランプが点滅し、一時停止となります。

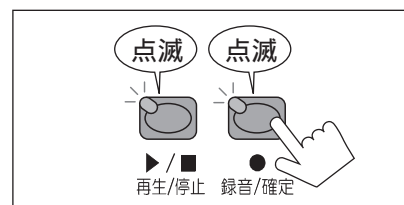


録音したい音色と音量を設定します。

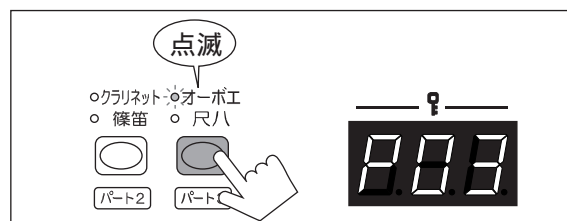


録音待機にします。

「録音/確定」スイッチを押します。ランプが点滅、メトロノームがスタートし、録音待機状態になります。

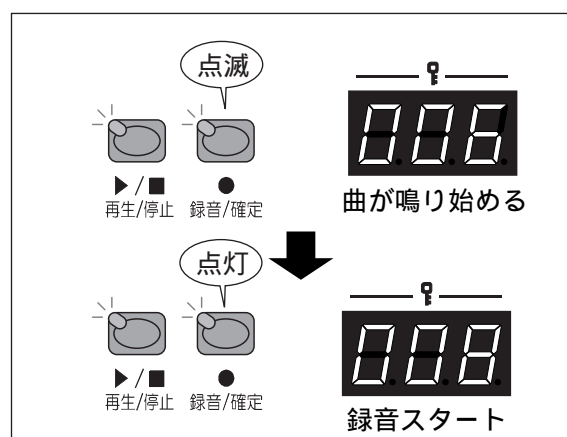


録音するパート（パート3）を選択します。ディスプレイには選択されたパート番号が表示されます。



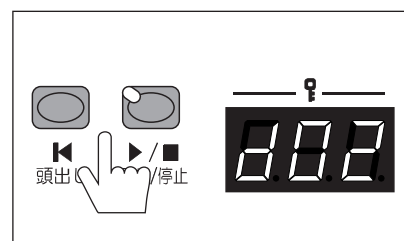
録音を開始します。

「再生/停止」スイッチを押すと、ランプが点灯し、設定した録音開始点（8小節目）の2小節前（6小節目）から曲が鳴り始めます。録音開始点（8小節目）になったら録音スタートです。演奏を開始し、曲の最後まで演奏してください。録音が始まると「録音/確定」のランプが点滅から点灯に変わります。



曲の最後まで演奏したら、「再生/停止」スイッチ、または「頭出し」スイッチを押して録音を終了します。メトロノームがストップし、ディスプレイは曲番号表示となります。

パンチアウト録音が無効の場合は、途中で演奏をやめると、そこからパート3には何も録音されていない状態になります。パンチアウト録音を有効にするには次ページ（P28）をご参照ください。



パンチアウト録音を有効にするには

「ディスク / 機能」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。

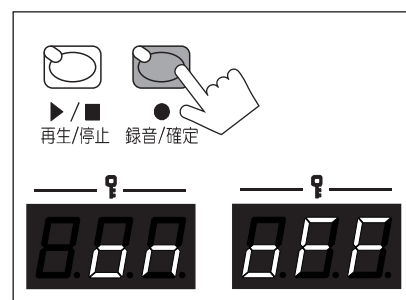


「+ / -」スイッチを押してディスプレイに右図を表示させます。これでパンチアウト録音の設定が可能になります。



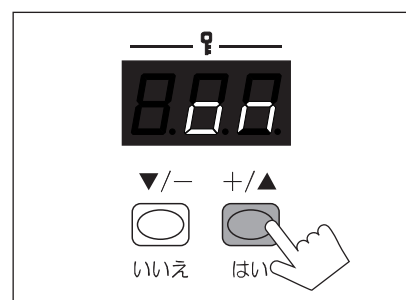
「録音 / 確定」スイッチを押すと、ディスプレイに右図のどちらかが表示されます。

「+ / -」スイッチで「on パンチアウト録音を有効にする」、「oFF パンチアウト録音を解除する」を選択します。



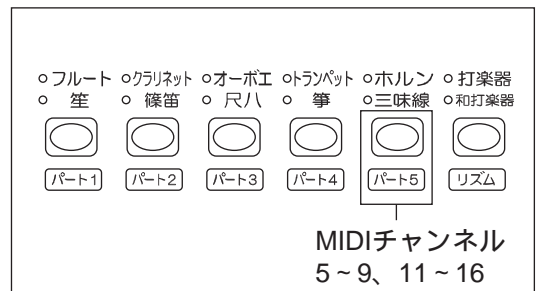
「+ / -」スイッチを押し、パンチアウト録音を有効にします。

以下は通常録音、もしくはパンチイン録音の操作をしてください。停止された以降のデータは、消去されずにそのまま残ります。パンチアウト録音の初期設定は「oFF」です。一度「on」にすると、再度設定を変更するか電源を切るまで変わりません。



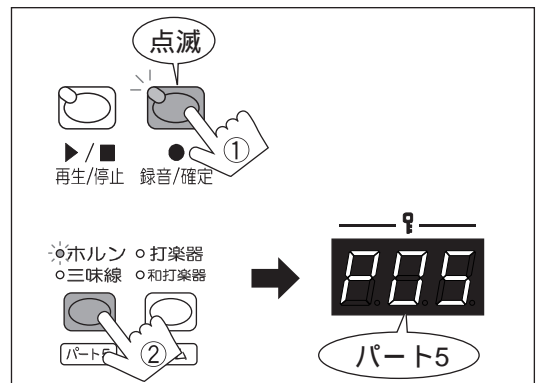
パート5の録音チャンネル

SO-800のパートスイッチは「パート1」～「パート5」、「リズム」（パート10）の6パート（6チャンネル）です。しかし、「パート5」にはMIDIチャンネルの5～9、11～16チャンネルのデータがあり、このチャンネルから1チャンネルずつを録音することができます。

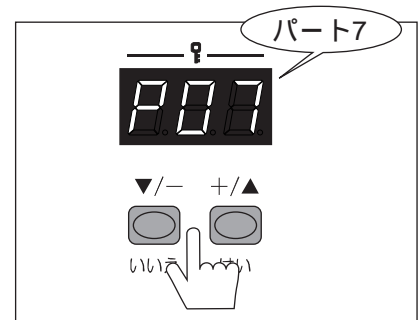


録音したい音色、音量、テンポ等の設定の後、録音待機状態にします。

「パート5」スイッチを押します。ディスプレイには右図が表示されます。



「+ / -」スイッチを押してディスプレイの表示を、5～9、11～16の録音したいMIDIチャンネルに設定してください。「+ / -」スイッチを両方同時に押すと、初期設定値の「5」に戻ります。



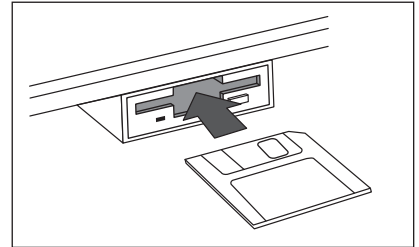
録音します。 で設定したチャンネルに録音されます。

16チャンネル録音

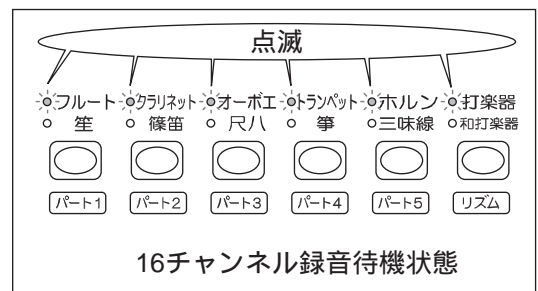
MIDI INや、コンピュータ端子からの情報をシーケンサーに録音できるモードです。MIDI INやコンピュータ端子に入力された16チャンネル分のデータが同時に録音されます。

MIDIに関してはP39～P43の「MIDIについて」をご参照ください。

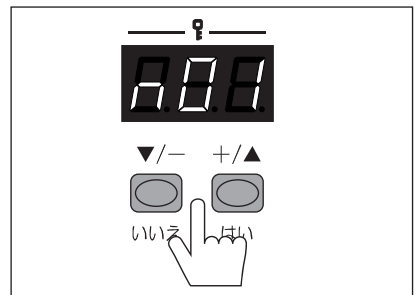
フォーマット済みフロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。



「録音 / 確定」スイッチを2秒以上押し続けると、メトロノームがスタートします。「録音 / 確定」スイッチのランプおよびデータランプが点滅し、16チャンネル録音のできる状態になります。このとき、もう一度「録音 / 確定」スイッチを押すと、録音できる状態が解除されます。



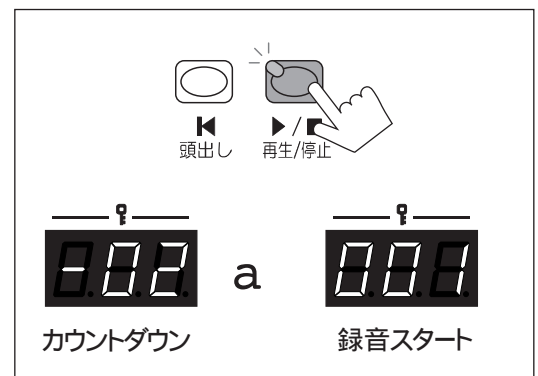
録音する曲番号を「+ / -」スイッチで選びます。



「再生 / 停止」スイッチを押すと、ランプが点灯し、2小節のカウントダウンの後、録音がスタートします。ディスプレイの表示が「001」になったら、接続した機器の送信を開始してください。

録音待機状態の時にデータを受信すると自動的に録音が始まります。この場合、カウントダウンはありません。

録音中に「再生 / 停止」スイッチまたは「頭出し」スイッチを押すと録音が終わります。接続した機器の送信が終了しても、本機は停止しません。



ディスク残り容量

すでに録音されたフロッピーディスクの残り容量を調べることができます。

「ディスク / 機能」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。

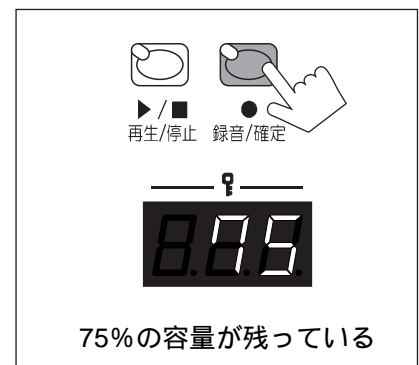


「+ / -」スイッチを押してディスプレイに右図を表示させます。これでディスクの残り容量表示機能になります。



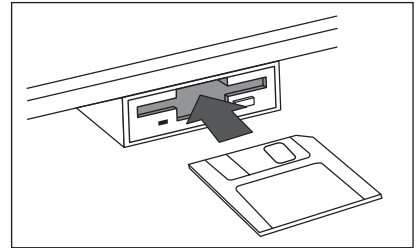
「録音 / 確定」スイッチを押すと、ディスプレイにディスクの残り容量が、100 ~ 0 (%単位) の範囲で表示されます。

ディスクをフォーマットした時点 (なにも録音されていない状態) では、表示は「100」となります。

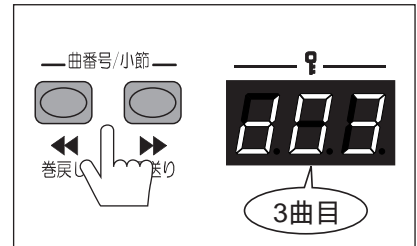


曲の削除

フロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。

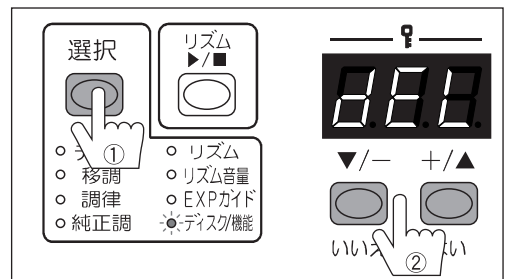


「早送り」「巻戻し」スイッチを使って削除したい曲を選択します。



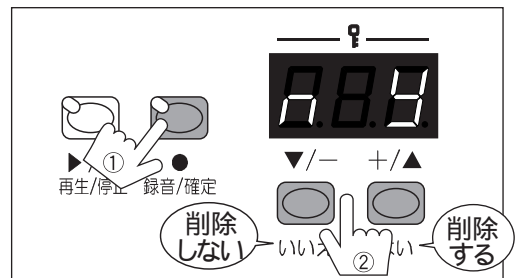
「ディスク / 機能」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。

「+ / -」スイッチを押してディスプレイに右図を表示させます。これで消去できる状態になります。

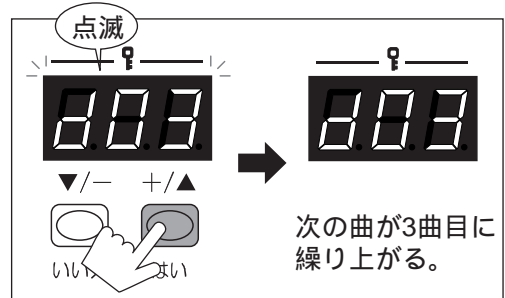


「録音 / 確定」スイッチを押すと「n y」が表示されます。

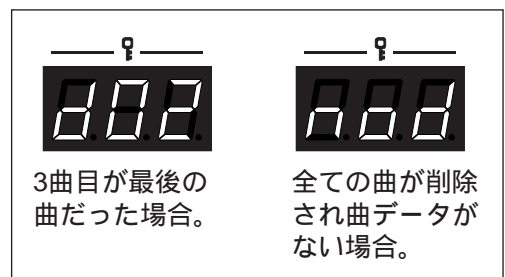
「+ / -」スイッチで「y 曲を削除する」を、「 / - 」スイッチで「n 曲を削除しない」を選択します。



「+ / -」スイッチを押すと曲を削除します。削除中の曲番が点滅します。



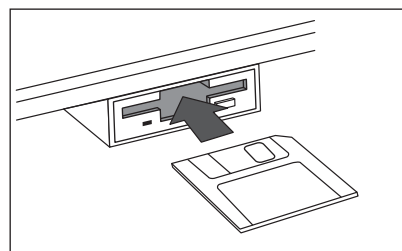
曲の削除が終了すると、次の曲が削除された曲の番号で表示されます。最後の曲を削除したときは、一つ前の曲の番号が表示されます。すべての曲を削除した時は、「nod」と表示されます。



「しあわせなら手をたたこう」を録音してみましよう(楽譜はP36に記載)

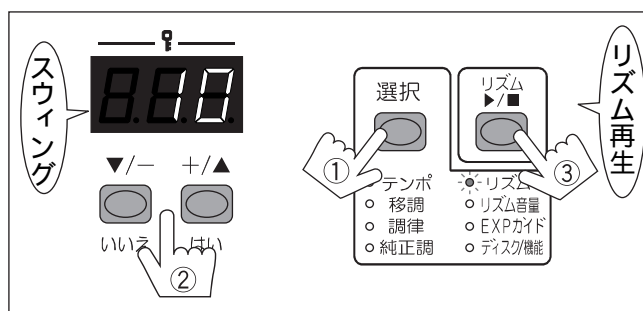
1.リズムパートにリズム(スウィング)を録音します。

フォーマット済みのフロッピーディスクを「ディスク挿入口」に挿入します。



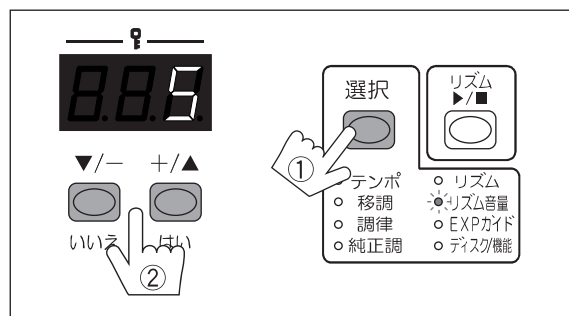
リズム「スウィング」を設定します。

「リズム」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。「+ / -」「 / -」で「スウィング」を設定します。「リズム再生 / 停止」スイッチを押してリズムを再生します。



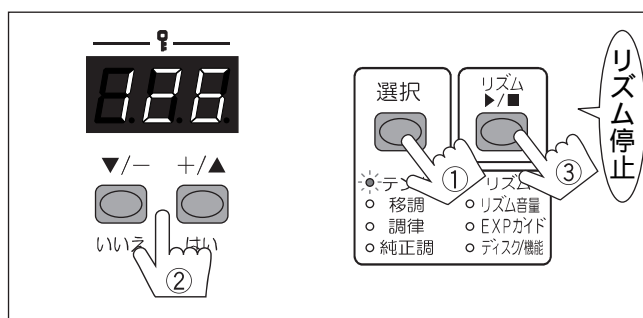
リズム音量を設定します。

「リズム音量」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。再生中のリズムを聞きながら、「+ / -」「 / -」スイッチで好みのリズム音量に設定します。



リズムのテンポを設定します。

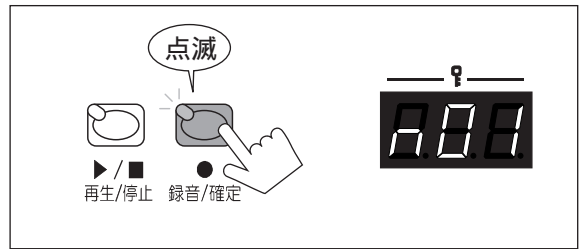
「テンポ」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。「+ / -」「 / -」スイッチで、テンポを「126」に設定します。「リズム再生 / 停止」スイッチを押してリズムを停止しておきます。



録音待機にします。

「録音/確定」スイッチを押します。ランプが点滅、メトロノームがスタートし、録音待機状態になります。(もう一度「録音/確定」スイッチを押すと録音は中止されます。)

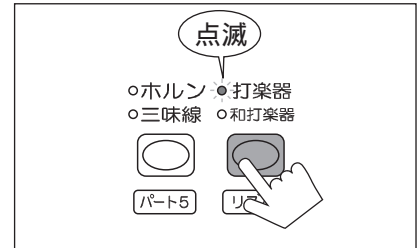
ディスクに曲データがないときは、ディスプレイに「n01」が表示され、曲データがあるときには「d01」が表示されます。「d01」が表示されたら、「早送り」スイッチで「n」の表示の曲番に移動します。(録音済みの曲数+1がnの表示の曲番です。)



録音したい曲の楽譜等で、小節数(12小節)を確認します。

リズムパートを選択します。

「パートスイッチ」の「リズム」を押すと「データランプ」(打楽器のランプ)が点滅します。



リズムを録音します。

「リズム再生/停止」スイッチを押すと、リズム(スウィング)がスタートし、同時に録音が始まります。



リズムの録音を停止します。

録音中、ディスプレイには小節数がカウントされていきます。

12小節間録音したら、「再生/停止」スイッチを押し、録音を停止します。

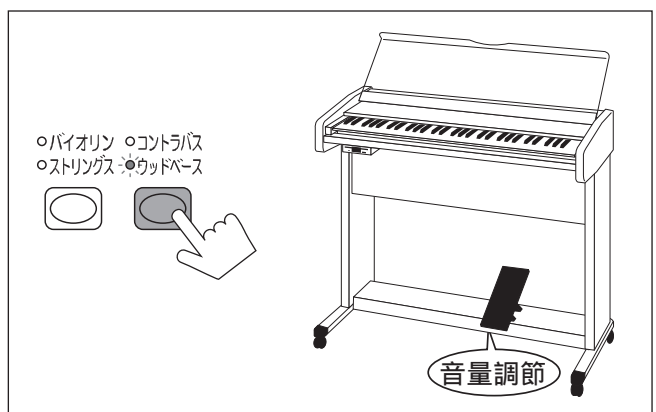
ディスプレイには「d」の表示の曲番が表示され、データが録音されたことを示します。



2.パート5に楽譜のパート5を録音します。

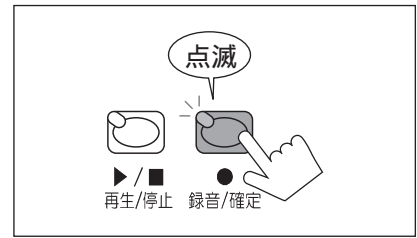
音色と音量を設定します。

「ウッドベース」を選択します。音量はエクスプレッションペダルで演奏しながら調整します。



録音待機にします。

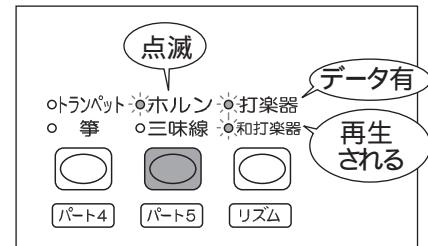
「録音 / 確定」スイッチを押すとランプが点滅、メトロノームがスタートし、録音待機状態になります。



パート5を選択します。

「パート5」スイッチを押すと「データランプ」(ホルンのランプ)が点滅します。

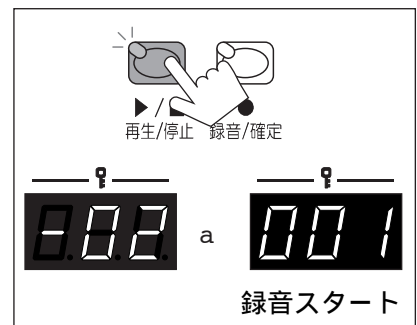
「リズム」の「データランプ」「モードランプ」は点灯しています。これは、すでに録音されたデータが有り、再生されることを示しています。



楽譜のパート5を演奏、録音します。

「再生 / 停止」スイッチを押すとランプが点灯し、ディスプレイに小節が表示され「-02」「-01」とカウントダウンされます。ディスプレイの表示が「001」になったら録音スタートです。演奏を開始してください。

その時リズムパートも再生されるので、リズムに合わせて演奏します。



演奏後「再生・停止」スイッチを押し、録音を停止させます。ディスプレイには曲番が表示されます。



アドバイス

126のテンポで演奏しにくい場合は、テンポを任意の速さに設定してから、録音を始めます。録音時のテンポは設定した任意の速さになりますが、録音後再生すると126のテンポで再生されます。

アドバイス

途中でやり直す時は、一度「再生・停止」スイッチを押して、そのパートをもう一度始めから録音操作します。

3.パート1に楽譜のパート1を録音します。

音色(トランペット)と音量を設定し、2と同操作で録音します。

4.パート4に楽譜のパート4を録音します。

音色(リードオルガン)と音量を設定し、2と同操作で録音します。

5.パート3に楽譜のパート3を録音します。

音色(ストリングス)と音量を設定し、2と同操作で録音します。

6.パート2に楽譜のパート2を録音します。

音色(グロッケン)と音量を設定し、2と同操作で録音します。

7.録音されたディスクを聞いてみましょう。

すべてのパートの録音が終了したら「再生/停止」スイッチを押し、ディスクを再生してみましょう。

しあわせなら手をたたこう

アメリカ曲

♩ = 126

パート1
トランペット

パート2
グロッケン

パート3
ストリングス

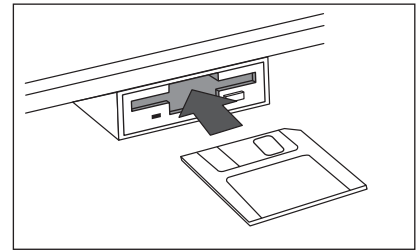
パート4
リードオルガン

パート5
ウッドベース

メモリリード機能

SO-800は、フロッピーディスクに録音された曲データを本体の内部メモリに入れること（メモリリード）ができます。

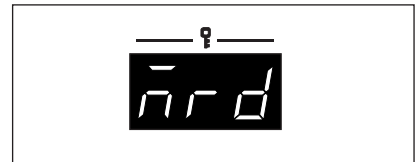
曲データが録音されているフロッピーディスクを「ディスク挿入口」へ挿入します。



「ディスク / 機能」のランプが点灯するまで「選択」スイッチを押します。

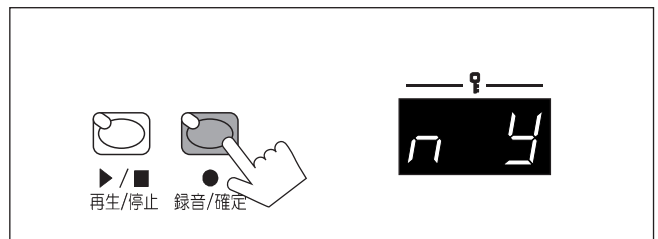


「+ / 」スイッチ、「 / - 」スイッチで、ディスプレイに右図を表示させます。これでメモリリード機能が使用できる状態になります。

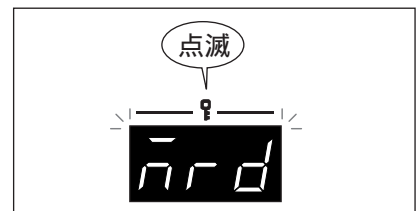


「録音 / 確定」スイッチを押すとディスプレイに右図が表示されます。

「+ / 」スイッチで「y リードを行う」を、「 / - 」スイッチで「n リードを行わない」を選択します。



「+ / 」スイッチを押すと、ディスクに録音された曲データが全曲、内部メモリへ呼び出されます。呼び出し中は、ディスプレイの表示が点滅します。呼び出しが終了すると、表示は点滅から点灯に変わります。

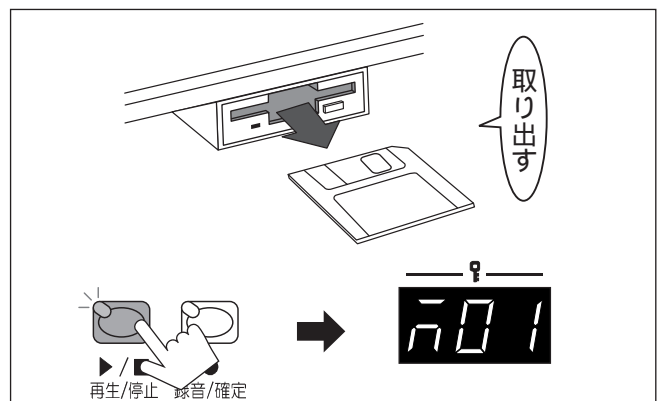


メモリリードできるデータの容量は、およそ2HDフロッピーディスク1枚分です。

読み込みには最長で約2分かかります。

内部メモリへ呼び出された曲データ（以下メモリ曲データ）を再生するには、フロッピーディスクを取り出し、「再生 / 停止」スイッチを押します。ディスプレイには右図が表示され曲が再生されます。

下記項目を除く、操作のしかたは全て、「ディスク操作」（P19～35）と同様です。

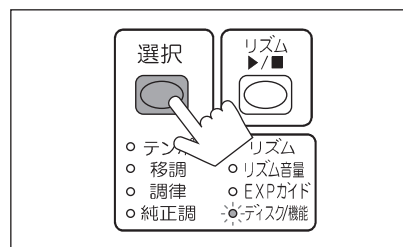


- 曲の記録
(メモリ曲データの記録はできません)
- 曲の消去
(メモリ曲データの消去はP38をご参照ください)

メモリ曲データの消去 (メモリクリア)

メモリ曲データは、電源を切っても、メモリクリアするまで残っています。
メモリクリアの操作は以下のとおりです。

「ディスク / 機能」のランプが点灯するまで「選択スイッチ」を押します。

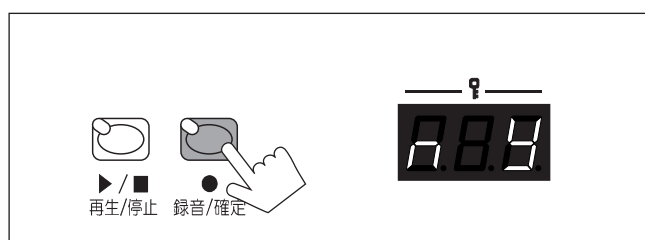


「+ / 」スイッチ、「 / - 」スイッチで、ディスプレイに右図を表示させます。これでメモリクリア機能が使用できる状態になります。

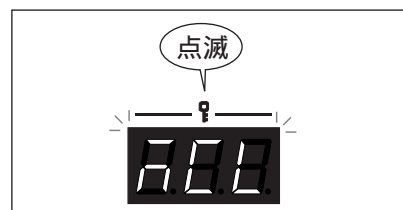


「録音 / 確定」スイッチを押すとディスプレイに右図が表示されます。

「+ / 」スイッチで「y メモリクリアを行う」を、「 / - 」スイッチで「n メモリクリアを行わない」を選択します。



「+ / 」スイッチを押すと、メモリ曲データが全曲クリアされます。クリア中は、ディスプレイの表示が点滅します。クリアが終了すると、表示は点滅から点灯に変わります。



他の楽器 (MIDI) やコンピューターとの接続について

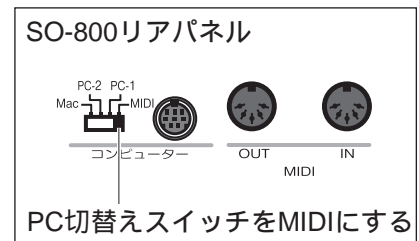
MIDIについて

●MIDIとは

MIDI(ミディ)とはMusical Instrument Digital Interface(ミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス)の略で、楽器どうしを接続して演奏情報を交換しあうための統一規格です。MIDI対応の電子楽器であれば、どこの国のどこのメーカーのものでも、情報の交換ができます。1台の楽器を演奏して他の楽器を1斉に鳴らしたり、ひとりだけのアンサンブルやオーケストラなど.....電子楽器の可能性が無限に広がる機能です。

●MIDI端子について

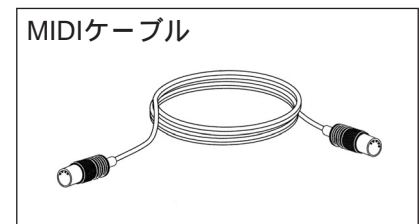
SO-800にはMIDI IN/OUTの2つの端子があり、使用するには「コンピューター端子」の「PC切り換え」スイッチを「MIDI」にします。MIDI端子は専用のMIDIケーブルで接続することができます。



MIDI IN

MIDI信号を受け取る端子です。ここで受け取った信号に従って音が出ます。

SO-800では、16パートのマルチティンバーのMIDIデータ、および本体の鍵盤演奏などを受信します。



MIDI OUT

自分が演奏している楽器の情報をMIDI信号にして送り出す端子です。SO-800では、フロントパネル上の音色の選択、本体の鍵盤演奏、エクスプレッションペダルの操作、サスティンペダルの操作などを送信します。シーケンサーの再生は送信されません。

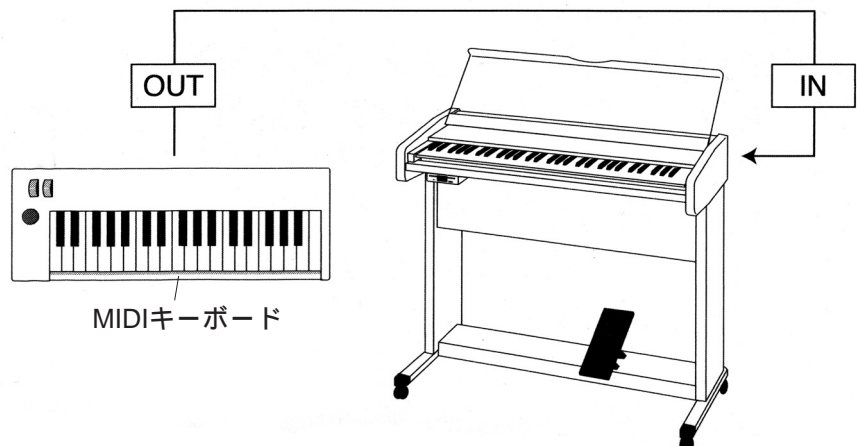
●MIDIの接続

MIDIの使い方は簡単です。楽器と楽器を専用のMIDIケーブルで接続するだけで、様々な演奏が楽しめます。基本的な接続のしかたは「OUT」→「IN」OUT端子とIN端子を接続します。

接続例

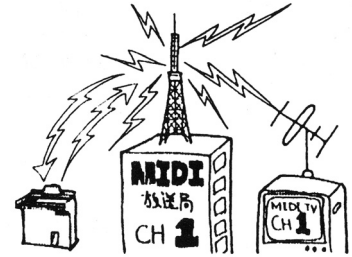
MIDIキーボードを接続して、二人でSO-800の音色を使って演奏することができます。

MIDIキーボードを接続し、送信チャンネルを「1」にします。SO-800のチャンネルは「OFF」にしておきます。これでSO-800をMIDIキーボードで演奏できるようになります。



●MIDIチャンネル

必要な情報だけを送ったり受けたりできるように、MIDIには1～16までのチャンネルがあります。これはテレビのチャンネルと同じようなもの。必要な情報を放送する局のチャンネルに合わせれば、その情報が得られます(スレーブ)。また逆に、チャンネルを指定してこちらが放送局になることもできます。(マスター)。



●MIDIチャンネルの概念

SO-800は17パートのマルチティンバー音源を採用しています。

これはMIDIチャンネルが1～16の16パートと鍵盤専用パートを持っているということです。

パート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	鍵盤
MIDIチャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	OFF

└─ ドラムパート

本機の鍵盤演奏は常に鍵盤パートで発音します。

鍵盤MIDIチャンネルをCh1にすると、鍵盤演奏をMIDI端子(又はコンピューター端子)のCh1に送信し、Ch1で受信したデータはパート1ではなく鍵盤パートが発音します。(Ch2～16は各パートが発音します)。鍵盤MIDIチャンネルをOFFにすると鍵盤演奏は送信せず、各チャンネルで受信したデータはパート1～16が発音します。

鍵盤のMIDIチャンネルの設定

1「ディスク/機能」のランプが点灯するまで、「選択」スイッチを押します。



2「+ / -」スイッチを押してディスプレイに右図を表示させます。これで鍵盤のMIDIチャンネルの設定が可能になります。

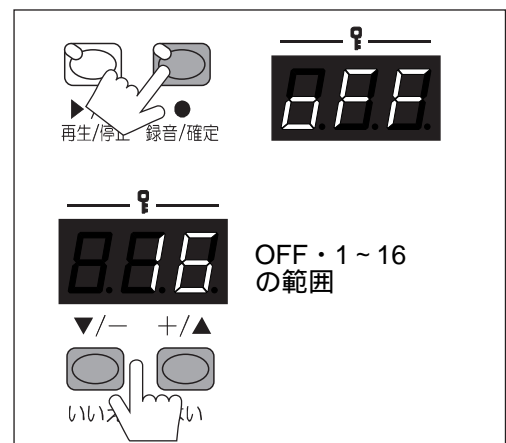


3「録音/確定」スイッチを押すと、ディスプレイに現在の鍵盤のMIDIチャンネルが表示されます。

「+ / -」スイッチで、鍵盤のMIDIチャンネルを選択できます。

「+ / -」スイッチを同時に押すと、初期設定の「OFF」になります。

選択できる範囲はOFF・1～16です。



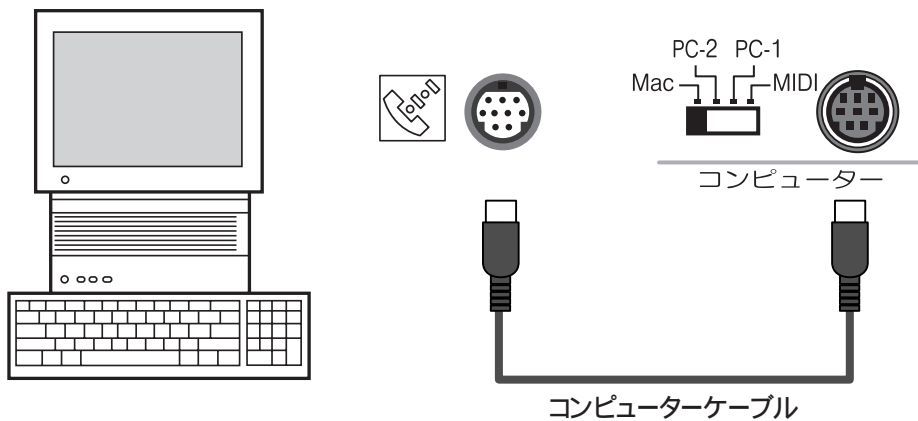
コンピューターとの接続

SO-800をコンピューターと接続して使用する場合、接続するパソコンのタイプに応じて、いくつかの方法があります。

モデムポートを持つMacintosh®パソコンへの接続

SO-800の電源が「OFF」であることを確かめ、SO-800リアパネルの「コンピュータースイッチ」を「Mac」に設定します。

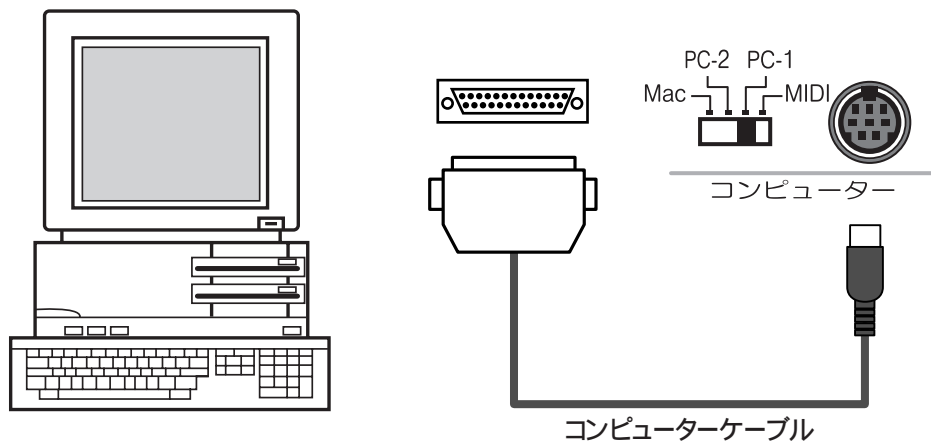
コンピューターケーブルの一端をパソコン後部のMODEMポートに接続し、一方をSO-800リアパネルの「コンピューター端子」へ接続します。



PC-9800シリーズパソコンへの接続

SO-800の電源が「OFF」であることを確かめ、SO-800リアパネルの「PC切り替えスイッチ」を「PC-1」に設定します。

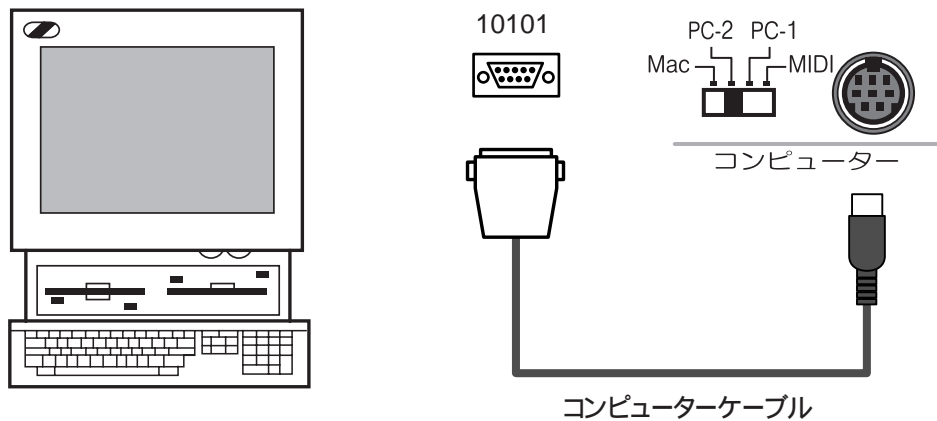
コンピューターケーブルの一端をパソコンの後部のRS-232Cポートに接続し、一方をSO-800リアパネルの「コンピューター端子」へ接続します。



IBM PC/ATシリーズパソコンへの接続

SO-800の電源が「OFF」であることを確かめ、SO-800リアパネルの「PC切り替えスイッチ」を「PC-2」に設定します。

コンピューターケーブルの一端をパソコンの後部のシリアルポートに接続し、一方をSO-800リアパネルの「コンピューター端子」へ接続します。

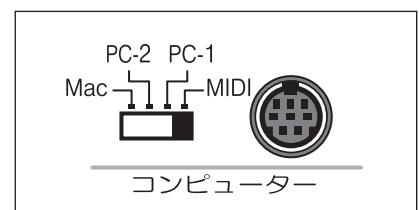


本機のMIDI端子とコンピューター端子は同時に使用しないでください。
誤動作の原因となります。

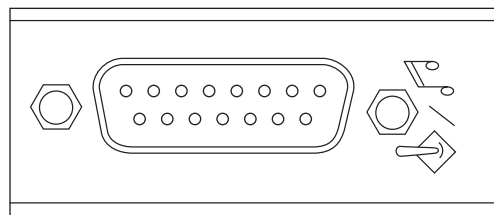
サウンドカードを使ったパソコンとの接続

パソコンにサウンドカードが装備されている場合、SO-800のMIDIポートを使って、パソコンに接続することができます。現在入手可能なほとんどのサウンドカードには、MIDIポートがありません。しかしMIDI機器に特化したほとんどのミュージックショップで入手可能な特別なMIDIインターフェースケーブルを使って、「ジョイスティック」ポートをMIDI接続に使うことができます。

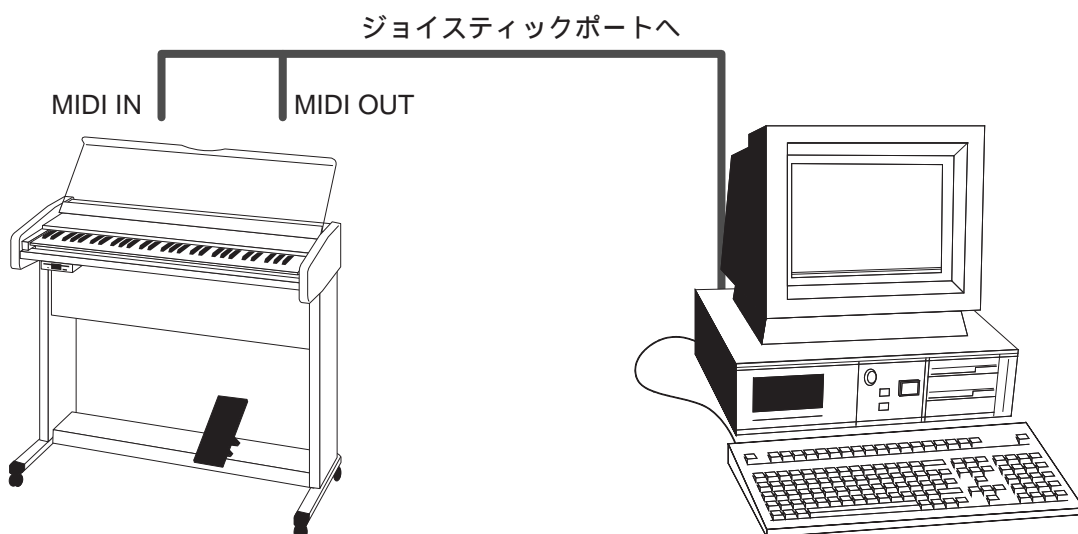
SO-800の電源が「OFF」であることを確かめ、SO-800リアパネルの「PC切り替えスイッチ」を「MIDI」に設定します。



MIDIインターフェースケーブルの一端をサウンドカードのジョイスティックポートに接続します。
インターフェースは、右図のようになります。



ケーブルの他端は、2つのMIDIプラグに分割されます。「MIDI OUT」とマークされているプラグをSO-800のMIDI INポートに接続します。「MIDI IN」とマークされているプラグをSO-800のMIDI OUTポートに接続します。



注記：前述の各接続によって、SO-800から操作しているパソコンで、シーケンスを記録することもできます。
詳しくは、各シーケンスソフトの取扱説明書をご覧ください。また、下記の点にご注意ください。

1. 本機のローカルコントロールは「ON」に固定されています。
シーケンスソフト側の「ECHO」（または「MIDI THRU」と表記されている場合もあります）は「OFF」に設定してください。二度鳴りの原因になります。
2. 本機の鍵盤のMIDIチャンネルは、送受信共に同時に切り替わります。
3. 本機の音色変更は「バンクセレクト」と「プログラムチェンジ」を併用しておこないます。また、「打楽器」「和打楽器」を使用する際には「エクスクルーシブメッセージ」を使用します。
これらのメッセージが記録/再生できるよう、シーケンスソフトの設定をおこなってください。

注記：USBなど、他のポートを使うMIDIハードウェアインターフェースも利用することができます。MIDIコンピュータインターフェースの詳細については、販売店にご相談ください。



GM音色一覧表



PC#: プログラムナンバー VR#:バンクセレクト MSB(cc#0) V:使用ボイス数2 T:平均律ではない M:モジュレーションを受信しない

PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M
001	000	Acoustic Grand Piano			
	001	Octave Piano 1	*		
	002	Octave Piano 2	*		
	008	Stereo Grand Piano	*		
	016	Dark Piano			
002	000	Bright Piano			
	008	Bright Stereo Grand Piano	*		
003	000	Electric Grand Piano			
	008	Electric Grand Piano Wide			
004	000	Honkey-Tonk Piano	*		
005	000	Electric Piano 1			
	001	Tremolo Electric Piano	*		
	008	Detuned Electric Piano 1	*		
	016	Elec.Piano 1 Velocity	*		
	024	60's Electric Piano			
006	000	Electric Piano 2			
	008	Detuned Electric Piano 2	*		
	016	Elec.Piano 2 Velocity	*		
007	000	Harpsichord			
	008	Coupled Harpsichord	*		
	016	Harpsichord Wide			
008	000	Clavi			
009	000	Celesta			
010	000	Glockenspiel			
	001	Glockenspiel X-66			
011	000	Music Box			
012	000	Vibraphone			
	001	Vibraphone Vb	*		
	008	Vibraphone Wide			
	016	Tonechimes			
	017	Hand Bell			
013	000	Marimba			
	008	Marimba Wide			
014	000	Xylophone			
015	000	Tubular-Bell			
	001	Organ Chime			
	008	Church Bell			
	016	Carillon			
016	000	Dulcimer			
017	000	Drawbar Organ			
	001	Drawbar 1 (88 8000 006)			
	002	Drawbar 2 (88 8800 000)			
	003	Drawbar 3 (84 6310 000)			
	004	Drawbar 4 (88 0080 000)			
	005	Drawbar 5 (80 8800 000)			
	006	Drawbar 6 (80 5300 000)			
	007	Drawbar 7 (80 8000 000)			
	008	Detuned Electric Organ 1	*		
	009	Drawbar 8 (80 5000 000)			
	010	Drawbar 9 (80 0800 000)			
	011	Drawbar 10 (80 0080 000)			
	012	Drawbar 11 (80 0008 000)			
	013	Drawbar 12 (80 0000 008)			
	014	Drawbar 13 (80 0000 888)			
	015	Drawbar 14 (80 8000 888)			
	016	60's Organ			
	017	Drawbar 15 (80 6804 003)			
	018	Drawbar 16 (80 8080 806)			
	019	Drawbar 17 (32 3473 244)			
	020	Drawbar 18 (32 4836 056)			
	021	Drawbar 19 (88 8000 444)			
	022	Drawbar 20 (88 8884 444)			
	023	Drawbar 21 (86 4212 356)			
024	Drawbar 22 (86 7856 566)				

PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M	
017	025	Drawbar 23 (08 8060 000)				
	026	Drawbar 24 (08 8800 000)				
	027	Drawbar 25 (02 8000 060)				
	028	Drawbar 26 (88 8888 888)				
	029	Drawbar 27 (08 8800 880)				
	030	Drawbar 28 (88 8000 000)				
	032	Drawbar+60's Organ	*			
	018	000	Percussive Organ			*
		001	Drawbar 1p	*		
		002	Drawbar 2p	*		
		008	Detuned Electric Organ 2	*		
		032	Xylo Organ	*		
033		Novachord sus (Analog)				
034		Novachord dcy (Analog)				
035		Vox Humana (Analog)				
036		Diapason (Analog)				
037		Violin (Analog)				
038		Cello (Analog)				
039		Trumpet (Analog)				
040		Horn (Analog)				
041		Kinura (Analog)				
042		Theater Organ 1 (Analog)				
043	Theater Organ 2 (Analog)					
044	Theater Organ 3 (Analog)					
045	EX Bass					
019	000	Rock Organ	*		*	
020	000	Church Organ 1				
	001	Positive Organ 1				
	002	Positive Organ 2				
	008	Church Organ 2	*			
	016	Church Organ 3	*			
	024	Diapason (Pipe)				
	025	Mixture III (Pipe)				
	026	Mixture IV (Pipe)				
	027	Gamba (Pipe)				
	028	Oboe (Pipe)				
	029	Trompette (Pipe)				
	030	Bourdon 1 (Pipe)				
	031	Bourdon 2 (Pipe)				
	032	Gamba Pedal (Pipe)				
	033	Fagotto (Pipe)				
	034	Principal 8&4 (Pipe)	*			
	035	Principal Chorus & Mixture(Pipe)	*			
	036	Stopped Flute 8&4 (Pipe)	*			
	037	Stopped Flute 8&2 2/3 (Pipe)	*			
038	Stopped Flute 8&2 (Pipe)	*				
039	Gamba Celeste (Pipe)	*				
021	000	Reed Organ				
022	000	Accordion 0/1/1	*			
	001	Accordion 1/0/0				
	002	Accordion 0/0/1				
	003	Accordion 1/0/1	*			
	004	Accordion 1/1/1	*			
	005	Accordion 1/2/1	*			
	006	Accordion 1/2/0	*			
	007	Accordion 1/1/0	*			
008	Accordion 0/2/0	*				
023	000	Harmonica				
	001	Melodion				
	002	Harmonica Chromatic				
003	Harmonica Blues					
024	000	Accordion 0/2/1	*			
	001	Accordion 0/1/0	*			
002	Musette	*				



PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M
025	000	Nylon-String Guitar			
	008	Ukulele			
026	000	Steel-String Guitar			
	008	12 Strings Guitar	*		
	009	Nylon+Steel Guitar	*		
	016	Mandolin			
	018	Mandolin Trem			
027	000	Jazz Guitar			
	008	Hawaiian Guitar			*
028	000	Clean Guitar			
	008	Chorus Guitar	*		
	024	Wah Guitar			
029	000	Muted Guitar			
	001	Country Guitar			
	002	Muted Distortion Guitar			
	008	Funk Guitar			
030	000	Overdrive Guitar			
031	000	Distortion Guitar			
	008	Feedback Guitar	*		
	016	Power Guitar			
	024	Rock Rhythm	*		
032	000	Guitar Harmonics			
	008	Guitar Feedback			
033	000	Acoustic Bass 1 (Mellow)			
	001	Acoustic Bass 2 (Bright)			
034	000	Finger Bass 1 (Long)			
	001	Finger Bass 2 (Short)			
035	000	Picked Bass			
036	000	Fretless Bass			
037	000	Slap Bass 1			
038	000	Slap Bass 2			
	001	Thumping & Pull	*		
039	000	Synth Bass 1			
	001	Synth Bass 101			
	008	Synth Bass 3	*		
040	000	Synth Bass 2	*		
	008	Synth Bass 4	*		
	016	Rubber Bass	*		
041	000	Violin			
	002	Violin Vibrato			
	008	Slow Violin			
042	000	Viola			
043	000	Cello			
	002	Cello Vibrato			
044	000	Contrabass			
045	000	Tremolo Strings			*
046	000	Pizzicato Strings			
047	000	Orchestral Harp			
	001	Organ Harp			
048	000	Timpani			
	001	Timpani Roll	*		
049	000	Strings			
	001	Dull Strings			
	002	Detuned Strings	*		
	008	Orchestra	*		
	016	Stereo Strings 1	*		
	017	Stereo Strings 2 (Dull)	*		
050	000	Slow Strings			
051	000	Synth Strings 1			
	001	BBD Strings			
	002	Dull BBD Strings			
	008	Synth Strings 3	*		
052	000	Synth Strings 2	*		

PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M
053	000	Aah Choir			
	001	Church Choir			
	008	Stereo Choir	*		
	032	Slow Choir			
054	000	Doo Voice			
	001	Bop Voice			
055	000	Synth Voice	*		
056	000	Orchestra Hit			
057	000	Trumpet			
	001	Trumpet 2 (Bright)			
	002	Slow Trumpet			
058	000	Trombone			
	001	Trombone 2 (Synth)	*		
002	Trombone 3 (Mellow)				
059	000	Tuba			
060	000	Muted Trumpet			
061	000	French Horns	*		
	001	Flugel Horn			
	008	Fr Horn Closed			
	009	Fr Horn Open			
062	000	Brass Section 1			
	001	Brass Fall Down			
	008	Brass Section 2	*		
	024	Octave Brass	*		
063	000	Synth Brass 1	*		
	008	Synth Brass 3	*		
	016	Analog Brass 1	*		
064	000	Synth Brass 2	*		
	008	Synth Brass 4			
	016	Analog Brass 2	*		
065	000	Soprano Sax			
	003	Soprano Sax Vibrato			
066	000	Alto Sax f			
	008	Alto Sax p			
067	000	Tenor Sax f			
	001	Overblown Sax			
	002	Tenor Sax Velocity	*		
	003	Tenor Sax Vibrato			
	008	Tenor Sax p 1			
	009	Tenor Sax p 2			
068	000	Baritone Sax			
069	000	Oboe			
070	000	English Horn			
071	000	Bassoon			
072	000	Clarinet			
	001	Slow Clarinet			
073	000	Piccolo			
074	000	Flute 1			
	001	Flute 2 (Tremolo)			
	002	Flute 3 (Velocity)	*		
	003	Flute 4 (XT)			
075	000	Recorder			
	001	Recorder 2 (Velocity)	*		
076	000	Pan Flute			
077	000	Bottle Blow	*		
078	000	Shakuhachi	*		
079	000	Whistle			
	001	Samba Whistle			*
080	000	Ocarina			

PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M
081	000	Square Lead	*		
	001	Square			
	008	Sine Wave			
082	000	Saw Lead	*		
	001	Saw			
	002	Step 8			
	003	Step 4			
	008	Dr.Solo	*		
083	000	Calliope Lead	*		
084	000	Chiffer Lead	*		
085	000	Charang Lead	*		
086	000	Voice Lead	*		
087	000	Fifth Lead	*		
088	000	Bass & Lead	*		
	002	Bass & Lead Velocity	*		
089	000	New Age Pad	*		
090	000	Warm Pad	*		
091	000	Polysynth Pad	*		
092	000	Choir Pad	*		
093	000	Bowed Pad	*		
094	000	Metal Pad	*		*
095	000	Halo Pad	*		
096	000	Sweep Pad	*		*
097	000	Ice Rain	*		
098	000	Sound Track	*		*
099	000	Crystal	*		
	001	Synth Mallet			
100	000	Atmosphere	*		
101	000	Brightness	*		
102	000	Goblin	*		
103	000	Echo Drops			
	001	Echo Bell	*		
	002	Echo Pan	*		
104	000	Sci-Fi	*		
105	000	Sitar			
	001	Sitar 2	*		
106	000	Banjo			
107	000	Shamisen			
	001	Tsugaru Jamisen	*		
	002	Shamisen 2 (Mellow)			
	003	Biwa	*		
108	000	Koto			
	002	17 Gen			
	003	Tohgoto			
	008	Taisho Koto (Benkei)	*		
	009	Taisho Koto (Ran Soprano)	*		
	010	Taisho Koto (Ran TYPEII)	*		
	011	Taisho Koto (Ran Alto)	*		
	012	Taisho Koto (Ran Bass)			
109	000	Kalimba			
110	000	Bag Pipe			
111	000	Fiddle			
112	000	Shanai			
	016	Hichiriki			
	017	Shyo			
	018	Shinobue			
	019	Nohkan			
	020	Kokyuu			

PC#	VR#	INSTRUMENT NAME	V	T	M
113	000	Tinkle Bell	*		
114	000	Agogo			
115	000	Steel Drum			
116	000	Wood Block		*	
	001	Mokugyo		*	
	008	Castanet		*	
117	000	Taiko Drum		*	
	001	Shime Daiko		*	
	002	Gong		*	
	008	Concert Bass Drum		*	
118	000	Melodic Tom		*	
	008	Melodic Tom 2		*	
119	000	Synth Tom		*	
	008	Analog Tom		*	
120	000	Reverse Cymbal 1 (Stop)	*	*	
	001	Reverse Cymbal 2 (Sustain)	*	*	
121	000	Guitar Fret Noise			
	001	Guitar Cutting Noise		*	
	002	String Slap		*	
122	000	Breath Noise			
	001	Flute Key Click		*	
123	000	Seashore	*	*	
	001	Rain	*	*	
	002	Thunder		*	
	003	Wind		*	*
	004	Stream	*	*	*
	005	Bubble	*	*	
	016	Pink Noise		*	
	017	White Noise		*	
124	000	Bird Tweet	*	*	
	001	Dog		*	
	002	Horse Gallop		*	
	003	Bird Tweet 2		*	*
125	000	Telephone Ring 1		*	
	001	Telephone Ring 2		*	
	002	Door Cleaking		*	
	003	Door Slam		*	
	004	Scratch		*	
	005	Wind Chime	*	*	
126	000	Helicopter		*	
	001	Car Engine		*	
	002	Car Stop		*	
	003	Car Pass		*	
	004	Car Crash	*	*	
	005	Siren		*	
	006	Train / SL		*	
	007	Jet Plane	*	*	*
	008	Star Ship	*	*	*
	009	Burst Noise	*	*	*
127	000	Applause	*	*	
	001	Laughing		*	
	002	Scream		*	
	003	Punch		*	
	004	Heart Beat		*	
	005	Foot Step		*	
128	000	Gun Shot		*	
	001	Machine Gun		*	
	002	Laser Gun		*	
	003	Explosion	*	*	

SO-800カスタムボイス音色番号対応表

ピアノ 1 ステレオ グランド ピアノ 2 フライト ステレオ グランド ピアノ 3 アコースティック グランド ピアノ 4 フライト ピアノ 5 ダーク ピアノ 6 ホンキートンク ピアノ 7 エレクトリック グランド ピアノ 8 エレクトリック グランド ピアノ ワイド 9 オクターブ ピアノ 1 10 オクターブ ピアノ 2 11 ハーピシコード 12 カップボード ハーピシコード 13 ハーピシコード ワイド		金属 リード 82 ハーモニカ 83 クロマチック ハーモニカ 84 ブルース ハーモニカ 85 メロディオン 86 リード オルガン		クワイヤー 159 チャーチ クワイヤー 160 アー クワイヤー 161 ステレオ クワイヤー 162 スロー クワイヤー 163 シンセ ボイス 164 ドゥー ボイス 165 パップ ボイス		シンセ リード 241 スクエア リード 242 ソー リード 243 ドクター ソロ 244 カリオベ リード 245 チェアー リード 246 チャレンジ リード 247 ボイス リード 248 フィフス リード 249 ベース & リード 250 ベース & リード ペロシディ		効果音(自然) 318 波 319 雨 320 雷 321 風 322 川のせせらぎ 323 泡 324 鳥のさえずり 1 325 鳥のさえずり 2 326 犬の声 327 馬の駆け足 328 ウインド チャイム	
エレКТリック ピアノ 14 エレクトリック ピアノ 1 15 デイテュンド エレクトリック ピアノ 1 16 エレクトリック ピアノ 1 ペロシディ 17 トレモロ エレクトリック ピアノ 18 60s エレクトリック ピアノ 19 エレクトリック ピアノ 2 20 デイテュンド エレクトリック ピアノ 2 21 エレクトリック ピアノ 2 ペロシディ 22 クラビ		アナログ オルガン 87 ノバコード サステイン 88 ノバコード ディケイ 89 シアター オルガン 1 90 シアター オルガン 2 91 シアター オルガン 3 92 ダイアバーソン 93 トランペット 94 バイオリン 95 チェロ 96 ホルン 97 キヌラ 98 ボックス ヒューマナ		ブラス(ソロ) 166 トランペット 1 167 トランペット 2 168 スロー トランペット 169 ミュート トランペット 170 トロンボーン 1 171 トロンボーン 2 172 トロンボーン 3		シンセ パッド 251 ニューエイジ パッド 252 ウォーム パッド 253 ボリジエン パッド 254 クワイヤー パッド 255 ボード パッド 256 メタル パッド 257 ハーロー パッド 258 スウィープ パッド		効果音(生活) 329 電話 1 330 電話 2 331 ドアが閉まる音 332 ドアが開まる音 333 スクラッチ 334 拍手 335 笑い声 336 悲鳴 337 ハンチ 338 鼓動 339 足音	
クロマチック パーカッション 23 ビブラフォン 1 24 ビブラフォン 2 25 ビブラフォン ワイド 26 トーンチャイム 27 ハンド ベル 28 グロッケン 29 グロッケン X-66 30 チェレスタ 31 オルガン ハーブ 32 ミュージック ボックス 33 テンコック ベル 34 マリンバ 35 マリンバ ワイド 36 シロフォン 37 チューブラー ベル 38 オルガン チャイム 39 チャーチ ベル 40 カリオン 41 ダルシマー 42 アゴコ 43 スタール ドラム		ハモンド オルガン 99 ドローバー オルガン 100 デイテュンド オルガン 1 101 60s オルガン 102 ドローバー+60s オルガン 103 パーカッション オルガン 104 デイテュンド オルガン 2 105 シロフォン オルガン 106 ロック オルガン 107 ドローバー 88 8000 006 108 ドローバー 88 8800 000 109 ドローバー 84 6310 000 110 ドローバー 88 0080 000 111 ドローバー 80 8800 000 112 ドローバー 80 5300 000 113 ドローバー 80 8000 000 114 ドローバー 80 5000 000 115 ドローバー 80 0800 000 116 ドローバー 80 0080 000 117 ドローバー 80 0008 000 118 ドローバー 80 0000 008 119 ドローバー 80 0000 888 120 ドローバー 80 8000 888 121 ドローバー 80 6804 003 122 ドローバー 80 8080 806 123 ドローバー 32 3473 244 124 ドローバー 32 4836 056 125 ドローバー 88 8000 444 126 ドローバー 88 8884 444 127 ドローバー 86 4212 356 128 ドローバー 86 7856 566 129 ドローバー 88 8060 000 130 ドローバー 08 8800 000 131 ドローバー 02 8000 060 132 ドローバー 88 8888 888 133 ドローバー 08 8800 880 134 ドローバー 88 8000 000 135 ドローバー 1P 136 ドローバー 2P		ブラス(アンサンブル) 173 ブラス セクション 1 174 ブラス セクション 2 175 ブラス フォール ダウン 176 オクターブ ブラス 177 フレンチホルン 178 フレンチホルン クローズ 179 フレンチホルン オープン 180 フリュゲルホルン 181 シンセ ブラス 1 182 シンセ ブラス 2 183 シンセ ブラス 3 184 シンセ ブラス 4 185 アナログ ブラス 1 186 アナログ ブラス 2		シンセ SFX 259 アイ スレイン 260 サウンドトラック 261 クリスタル 262 シンセ マレット 263 アトモスフィア 264 フライネツス 265 コブリン 266 エコー ドロップス 267 エコー ベル 268 エコー バン 269 サイエン スフィクシオン 270 矩形波(くけいは) 271 正弦波(せいは) 272 のこぎり波 273 階段波(8段) 274 階段波(4段) 275 ホワイトノイズ 276 ピンクノイズ		効果音(交通) 340 車のエンジン音 341 車の停止音 342 車の通過音 343 車のクラッシュ音 344 サイレイン 345 列車/SL 346 ヘリコプター 347 ジェット機 348 宇宙船 349 故障音	
ギター 44 ナイロン ストリング ギター 45 スチール ストリング ギター 46 12弦 ギター 47 ナイロン+スチール ギター 48 ジャズ ギター 49 ミュート ギター 50 カントリー ギター 51 クリーン ギター 52 コーラス ギター 53 ハワイアン ギター 54 ウクレレ 55 オーバードライブ ギター 56 ディステーション ギター 57 フィードバック ギター 58 パワーコード ギター 59 ロックリズム ギター 60 ミュート ディステーション ギター 61 ファンク ギター 62 ワウ ギター 63 ギター ハーモニクス 64 ギター フィードバック		ストリングス(ソロ) 137 バイオリン 138 ピブラート バイオリン 139 スロー バイオリン 140 ピオラ 141 チェロ 142 ピブラート チェロ		木管(リード) 187 ソプラノ サックス 188 ピブラート ソプラノ サックス 189 アルト サックス f 190 アルト サックス p 191 テナー サックス f 192 ピブラート テナー サックス 193 オーバー フロー サックス 194 テナー サックス ペロシディ 195 テナー サックス p1 196 テナー サックス p2 197 バリオン サックス 198 オーボエ 199 イングリッシュホルン 200 パーサン 201 クラリネット 202 スロー クラリネット		ベース 277 アコースティック ベース 1 278 アコースティック ベース 2 279 フィンガー ベース 1 280 フィンガー ベース 2 281 ピック ベース 282 フレットレス ベース 283 スラップ ベース 1 284 スラップ ベース 2 285 サムピング & プル 286 シンセ ベース 1 287 シンセ ベース 2 288 シンセ ベース 3 289 シンセ ベース 4 290 シンセ ベース 101 291 ラバー ベース 292 コントラバス 293 チューバ 294 テンパニ 295 テンパニ ロール 296 ファゴット(パイプ) 297 ガンバ ベダル(パイプ) 298 パスマスター 299 大正琴(蘭バス)		効果音(発砲) 350 銃声 351 機関銃 352 レーザ銃 353 爆発音	
アコーディオン 65 アコーディオン 1/0/0 66 アコーディオン 1/1/0 67 アコーディオン 1/0/1 68 アコーディオン 1/1/1 69 アコーディオン 0/1/0 70 アコーディオン 0/1/1 71 アコーディオン 0/0/1 72 アコーディオン 1/2/0 73 アコーディオン 1/2/1 74 アコーディオン 0/2/0 75 アコーディオン 0/2/1 76 ミュゼット アコーディオン		ストリングス(アンサンブル) 143 ステレオ ストリングス 1 144 ステレオ ストリングス 2 145 BBD ストリングス 146 ダブル BBD ストリングス 147 ストリングス 148 ダブル ストリングス 149 スロー ストリングス 150 デイテュンド ストリングス 151 ピチカート ストリングス 152 トレモロ ストリングス 153 オーケストラ 154 オーケストラ ヒット 155 シンセ ストリングス 1 156 シンセ ストリングス 2 157 シンセ ストリングス 3 158 オーケストラ ハーブ		木管(パイプ) 203フルート 1 204 トレモロフルート 205 フレッシュフルート 206フルート 2 207ピッコロ 208リコーダー 1 209リコーダー 2 210バンフルート 211ホルンプロ 212ホイッスル 213オカリナ 214サンバホイッスル		パイプオルガン(ソロ) 354ダイアバーソン 355プリンシパル 8&4 356プリンシパル & ミクスチャー 357ミクスチャー 358ミスチャー 359ブルドン 1 360ブルドン 2 361ストップフルート 8&4 362ストップフルート 8&2 363ストップフルート 8&2/3 364ガンバ 365ガンバセレステ 366オーボエ 367トロンバット 368コントラトロンバット 369コントラボム			
バイプオルガン 77 チャーチ オルガン 1 78 チャーチ オルガン 2 79 チャーチ オルガン 3 80 ポジティブ オルガン 1 81 ポジティブ オルガン 2		エスニック 215 シタール 1 216 シタール 2 217 バンジョー 218 カリンバ 219 マンドリン 220 トレモロ マンドリン 221 三味線 1 222 津軽三味線 223 華(こと) 224 大正琴(弁慶) 225 大正琴(蘭ソプラノ) 226 大正琴(蘭タイプ) 227 大正琴(蘭アルト) 228 バグパイプ 229 ジャナイ 230 フィドル 231 胡弓 232 ひちりき 233 笙 234 篠笛 235 能管 236 尺八 237 唐琴 238 三味線 2 239 琵琶 240 17絃		打楽器 300 ウッドブロック 301 カスタネット 302 木魚 303 メロディック タム 1 304 メロディック タム 2 305 シンセ タム 306 アナログ タム 307 リバース シンバベル 1 308 リバース シンバベル 2 309 太鼓 310 締太鼓 311 コング 312 コンサート バスドラム		効果音(楽器) 313 ギター フレットノイズ 314 ギター カッティングノイズ 315 ストリングス スラップ 316 プレスノイズ 317 フルードキー クリック			

ドラムセット一覧表

空 白 : STANDARD Setの打楽器音と同じ PC : プログラムナンバー (ドラムセット番号) : 音は鳴らない

[EXP] : 同じ番号の打楽器音は同時に鳴らない (2) : 使用ボイス数が2の打楽器音 (その他の打楽器音は、すべて使用ボイス数が1です)

ノート・ナンバー	番号	音名	1 PC 001 STANDARD 1 Set	2 PC 002 STANDARD 2 Set	3 PC 009 ROOM Set	4 PC 017 POWER Set	5 PC 025 ELECTRONIC Set	6 PC 026 ANALOG Set	7 PC 033 JAZZ Set
	24	1C	Tabla Te					Analog CHH 2 [EXC7]	
	25	1C	Tabla Tun					
	26	1D	Tabla Ge					Analog OHH 2 [EXC7]	
	27	1D	High Q						
	28	1E	Slap						
	29	1F	Scratch Push [EXC7]						
	30	1F	Scratch Pull [EXC7]						
	31	1G	Sticks						
	32	1G	Square Click						
	33	1A	Metronome Click						
	34	1A	Metronome Bell						
	35	1B	Standard 1 Kick Drum 2	Std 2 Kick Drum 2	Room Kick Drum 2			Analog BD 2	Jazz BD 2
	36	2C	Standard 1 Kick Drum 1	Std 2 Kick Drum 1	Room Kick Drum 1	MONDO Kick	Elec BD	Analog BD 1	Jazz BD 1
	37	2C	Side Stick					Analog Rim Shot	
	38	2D	Standard 1 Snare Drum 1	Std 2 Snare Drum 1	Room Snare Drum 1	Gated SD	Elec SD	Analog SD 1	Jazz SD 1
	39	2D	Hand Clap						
	40	2E	Standard 1 Snare Drum 2	Std 2 Snare Drum 2	Room Snare Drum 2		Gated SD	Analog SD 2	Jazz SD 2
	41	2F	Low Tom 2		Room Low Tom 2	Room Low Tom 2	Elec Low Tom 2	Analog Low Tom 2	
	42	2F	Closed Hi-hat [EXC1]					Analog CHH 1 [EXC1]	
	43	2G	Low Tom 1		Room Low Tom 1	Room Low Tom 1	Elec Low Tom 1	Analog Low Tom 1	
	44	2G	Pedal Hi-hat [EXC1]					Analog CHH 1 [EXC1]	
	45	2A	Mid Tom 2		Room Mid Tom 2	Room Mid Tom 2	Elec Mid Tom 2	Analog Mid Tom 2	
	46	2A	Open Hi-hat [EXC1]					Analog OHH 1 [EXC1]	
	47	2B	Mid Tom 1		Room Mid Tom 1	Room Mid Tom 1	Elec Mid Tom 1	Analog Mid Tom 1	
	48	3C	High Tom 2		Room High Tom 2	Room High Tom 2	Elec High Tom 2	Analog High Tom 2	
	49	3C	Crash Cymbal 1					Analog Cymbal	
	50	3D	High Tom 1		Room High Tom 1	Room High Tom 1	Elec High Tom 1	Analog High Tom 1	
	51	3D	Ride Cymbal 1						
	52	3E	Chinese Cymbal				Revs. Cymbal *		
	53	3F	Ride Bell						
	54	3F	Tambourine						
	55	3G	Splash Cymbal						
	56	3G	Cowbell					Analog Cowbell	
	57	3A	Crash Cymbal 2						
	58	3A	Vibra-slap						
	59	3B	Ride Cymbal 2						
	60	4C	High Bongo						
	61	4C	Low Bongo						
	62	4D	Mute High Conga					Analog Hi Conga	
	63	4D	Open High Conga					Analog Mid Conga	
	64	4E	Low Conga					Analog Low Conga	
	65	4F	High Timbale						
	66	4F	Low Timbale						
	67	4G	High Agogo						
	68	4G	Low Agogo						
	69	4A	Cabasa						
	70	4A	Maracas					Analog Maracas	
	71	4B	Short Hi Whistle [EXC2]						
	72	5C	Long Low Whistle [EXC2]						
	73	5C	Short Guiro [EXC3]						
	74	5D	Long Guiro [EXC3]						
	75	5D	Claves					Analog Claves	
	76	5E	High Wood Block						
	77	5F	Low Wood Block						
	78	5F	Mute Cuica [EXC4]						
	79	5G	Open Cuica [EXC4]						
	80	5G	Mute Triangle [EXC5]						
	81	5A	Open Triangle [EXC5]						
	82	5A	Shaker						
	83	5B	Jingle Bell						
	84	6C	Bell Tree						
	85	6C	Castanets						
	86	6D	Mute Surdo [EXC6]						
	87	6D	Open Surdo [EXC6]						
	88	6E							
	89	6F							
	90	6F							
	91	6G	Suzu						
	92	6G	Finger Snap						
	93	6A	Snare Drum Roll						
	94	6A							
	95	6B							
	96	7C							

空 白 : STANDARD Setの打楽器音と同じ PC : プログラムナンバー (ドラムセット番号) : 音は鳴らない
 [EXP] : 同じ番号の打楽器音は同時に鳴らない (2) : 使用ボイス数が2の打楽器音 (その他の打楽器音は、すべて使用ボイス数が1です)

ノート・ナンバー	番号	音名	8 PC 041 BRUSH Set	9 PC 049 ORCHESTRA Set	10 PC 057 SFX Set	11 PC 065 JAPANESE 1 Set	PC 066 JAPANESE 2 Set	12 PC 128 SO-800 MANUAL Set
	24	1C			Tabla Te
	25	1C			Tabla Tun
	26	1D			Tabla Ge
	27	1D		Closed Hi-hat [EXC1]	High Q
	28	1E		Pedal Hi-hat [EXC1]	Slap
	29	1F		Open Hi-hat [EXC1]	Scratch Push [EXC7]
	30	1F		Ride Cymbal	Scratch Pull [EXC7]
	31	1G			Sticks
	32	1G			Square Click
	33	1A			Metronome Click
	34	1A			Metronome Bell
	35	1B	Jazz BD 2	Concert BD 2	Standard 1 Kick Drum 2
	36	2C	Jazz BD 1	Concert BD 1	Ohdaiko 1 [EXC1]	Standard 1 Kick Drum 1
	37	2C			Dohuchi	Side Stick
	38	2D	Brush Tap	Concert SD	Ohdaiko 1 [EXC2]	Standard 1 Snare Drum 1
	39	2D	Brush Slap	Castanets	High Q	Dohuchi	Hand Clap
	40	2E	Brush Swirl	Concert SD	Slap	Ohdaiko 1 [EXC1]	Standard 1 Snare Drum 2
	41	2F	Br. Low Tom 2	Timpani F	Scratch Push [EXC7]	Ohdaiko 1 [EXC2]	Low Tom 2
	42	2F		Timpani F#	Scratch Pull [EXC7]	Dohuchi	Closed Hi-hat [EXC1]
	43	2G	Br. Low Tom 1	Timpani G	Sticks	Ohdaiko 1 [EXC1]	Low Tom 1
	44	2G		Timpani G#	Square Click	Dohuchi	Pedal Hi-hat [EXC1]
	45	2A	Br. Mid Tom 2	Timpani A	Metronome Click	Ohdaiko 1 [EXC2]	Mid Tom 2
	46	2A		Timpani A#	Metronome Bell	Dohuchi	Open Hi-hat [EXC1]
	47	2B	Br. Mid Tom 1	Timpani B	Guitar sliding finger	Ohdaiko 1 [EXC1]	Mid Tom 1
	48	3C	Br. High Tom 2	Timpani c	Guitar cutting noise (down)	Shimedaiko Te 1	High Tom 2
	49	3C		Timpani c#	Guitar cutting noise (up)	Yo	Shimedaiko Tsu	Crash Cymbal 1
	50	3D	Br. High Tom 1	Timpani d	String slap of double bass	Ha	Shimedaiko Te 1	High Tom 1
	51	3D		Timpani d#	Fl. Key Click	Iyah	Shimedaiko Tsu	Ride Cymbal 1
	52	3E		Timpani e	Laughing	Iyoh	Shimedaiko Te 1	Chinese Cymbal
	53	3F		Timpani f	Screaming	Sasara Long	Shimedaiko Te 1	Ride Bell
	54	3F			Punch	Sasara Short	Shimedaiko Tsu	Tambourine
	55	3G			Heart Beat	Ohdaiko 1	Shimedaiko Te 1	Splash Cymbal
	56	3G			Footsteps 1	Dohuchi	Shimedaiko Tsu	Cowbell
	57	3A		Concert Cymbal 2	Footsteps 2	Ohdaiko 1	Shimedaiko Te 1	Crash Cymbal 2
	58	3A			Applause *	Dohuchi	Shimedaiko Tsu	Vibra-slap
	59	3B		Concert Cymbal 1	Door Creaking	Ohdaiko 2	Shimedaiko Te 1	Ride Cymbal 2
	60	4C			Door	Ohdaiko 2	Atarigane Open [EXC3]	High Bongo
	61	4C			Scratch	Dohuchi	Atarigane Mute [EXC3]	Low Bongo
	62	4D			Windchime *	Shimedaiko Te 1	Atarigane Open [EXC3]	Mute High Conga
	63	4D			Car-Engine	Hyoushigi	Atarigane Mute [EXC3]	Open High Conga
	64	4E			Car-Stop	Shimedaiko Te 1	Atarigane Open [EXC3]	Low Conga
	65	4F			Car-Pass	Shimedaiko Te 2	Atarigane Open [EXC3]	High Timbale
	66	4F			Car-Crash *	Hyoushigi	Atarigane Mute [EXC3]	Low Timbale
	67	4G			Siren	Shimedaiko Te 2	Atarigane Open [EXC3]	High Agogo
	68	4G			Train	Hyoushigi	Atarigane Mute [EXC3]	Low Agogo
	69	4A			Jetplane *	Kakko	Atarigane Open [EXC3]	Cabasa
	70	4A			Helicopter	Suzu	Atarigane Mute [EXC3]	Maracas
	71	4B			Starship *	Kakko	Atarigane Open [EXC3]	Short Hi Whistle [EXC2]
	72	5C			Gun Shot	Ohkawa	Kotsuzumi Po [EXC4]	Long Low Whistle [EXC2]
	73	5C			Machine Gun	Suzu	Kotsuzumi Ta [EXC4]	Short Guiro [EXC3]
	74	5D			Lasergun	Ohkawa	Kotsuzumi Po [EXC4]	Long Guiro [EXC3]
	75	5D			Explosion *	Suzu	Kotsuzumi Ta [EXC4]	Claves
	76	5E			Dog	Ohkawa	Kotsuzumi Po [EXC4]	High Wood Block
	77	5F			Horse-Gallop	Kotsuzumi Po	Kotsuzumi Po [EXC4]	Low Wood Block
	78	5F			Birds *	Atarigane Open [EXC1]	Kotsuzumi Ta [EXC4]	Mute Cuica [EXC4]
	79	5G			Rain *	Kotsuzumi Po	Kotsuzumi Po [EXC4]	Open Cuica [EXC4]
	80	5G			Thunder	Atarigane Open [EXC1]	Kotsuzumi Ta [EXC4]	Mute Triangle [EXC5]
	81	5A			Wind	Kotsuzumi Po	Kotsuzumi Po [EXC4]	Open Triangle [EXC5]
	82	5A			Seashore *	Atarigane Open [EXC1]	Kotsuzumi Ta [EXC4]	Shaker
	83	5B			Stream *	Naruko	Kotsuzumi Po [EXC4]	Jingle Bell
	84	6C			Bubble *	Ohdaiko 3	Ohkawa	Bell Tree
	85	6C			Daibyoushi	Yo	Castanets
	86	6D			One	Okedoh	Ohkawa	Mute Surdo [EXC6]
	87	6D			Kotsuzumi Ta	Yo	Open Surdo [EXC6]
	88	6E	Applause *	Two	Mokugyo	Ohkawa	Seashore
	89	6F		Three	Atarigane Mute [EXC1]	Ohkawa	Rain
	90	6F	Konchiki 1	Yo	Thunder
	91	6G		Hit It	Konchiki 2	Ohkawa	Wind
	92	6G	Konchiki 3	Yo	Bird Tweet 1
	93	6A		Snare Drum Roll	Sohban	Ohkawa	Jet Plane
	94	6A		Rattle	Bonsho	Yo	SL Pass
	95	6B	Gong	Water Whistle	Dora	Ohkawa	SL Whistle
	96	7C	Gong



■チャンネル・ボイス・メッセージ

●ノート・オフ

ステータス	第2バイト	第3バイト
8cH	kkH	vvH
9nH	kkH	00H
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
kk=ノート・ナンバー :00H-7FH(0 ~ 127)		
vv=ベロシティ :00H-7FH(0 ~ 127)		

●ノート・オン

ステータス	第2バイト	第3バイト
9nH	kkH	00H
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
kk=ノート・ナンバー :00H-7FH(0 ~ 127)		
vv=ベロシティ :00H-7FH(0 ~ 127)		

●コントロール・チェンジ

コントロール・チェンジで設定されたバリューは、プログラム・チェンジ等を受信してもリセットされません。

○モジュレーション

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	01H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=モジュレーション・デプス :00H-7FH(0 ~ 127)		

音色によってピッチ・モジュレーションがきかないものがあります。

○データ・エントリー

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	06H	mmH(MSB)
BnH	26H	11H(LSB)
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
mm, 11=RPN/NRPNで指定されたパラメータに対するバリュー。		

○ボリューム

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	07H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=ボリューム :00H-7FH(0 ~ 127)		
初期設定値=64H(100)		

受信したメッセージのMIDIチャンネルに対応するパートの音量を調節します。

ボリューム・メッセージは、各パートの音量バランスを設定するのに使用します。

○パンポット

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	0AH	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=パンポット :00H-40H-7FH(0 ~ 64 ~ 127)		
0が左、64が中央、127が右で、その間を127段階で調節できます。		

○エクスプレッション

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	0BH	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=エクスプレッション :00H-7FH(0 ~ 127)		

受信したメッセージのMIDIチャンネルに対応するパートの音量を調節できます。

ボリューム・メッセージとは独立して使用できます。

エクスプレッション・メッセージは、エクスプレッション・ペダル、クレッシェンド、デクレッシェンドなど、演奏中の抑揚表現に使用します。

○ホールド1(ダンパー)

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	40H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00H-7FH(0 ~ 64 ~ 127)0 ~ 63=OFF 64 ~ 127=ON		

○レゾナンス

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	47H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00H-40H-7FH(-64 ~ 0 ~ +63)		

このコントロールチェンジはNRPNとエクスクルーシブと共通です。

○リリースレイト

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	48H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00H-40H-7FH(-64 ~ 0 ~ +63)		

このコントロールチェンジはNRPNとエクスクルーシブと共通です。

○アタックレイト

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	49H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00H-40H-7FH(-64 ~ 0 ~ +63)		

このコントロールチェンジはNRPNとエクスクルーシブと共通です。

○カットオフフリケンシー

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	4AH	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00H-40H-7FH(-64 ~ 0 ~ +63)		

このコントロールチェンジはNRPNとエクスクルーシブと共通です。

○ビブラートスイッチ

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	50H	vvH
n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)		
vv=コントロール・バリュー :00,01,02-06H(OFF,3,1 ~ 5)		





○サスティンスイッチ

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	51H	vvH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
vv=コントロール・バリュー :00,01,02-06H(OFF,3,1 ~ 5)

○コーラススイッチ

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	52H	vvH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
vv=コントロール・バリュー :00,01,02-06H(OFF,3,1 ~ 5)

○汎用エフェクト1(リバーブ・センド・レベル)

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	5BH	vvH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
vv=コントロール・バリュー :00H-7FH(0 ~ 127)
初期設定値=28H(40)

受信したメッセージのMIDIチャンネルに対応するパ
ートのリバーブ・センド・レベルを調節できます。

○汎用エフェクト3(コーラス・センド・レベル)

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	5DH	vvH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
vv=コントロール・バリュー :00H-7FH(0 ~ 127)
初期設定値=00H(0)

受信したメッセージのMIDIチャンネルに対応するパ
ートのコーラス・センド・レベルを調節できます。

○汎用エフェクト4(ディレイ・センド・レベル)

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	5EH	vvH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
vv=コントロール・バリュー :00H-7FH(0 ~ 127)
初期設定値=00H(0)

○NRPN MSB/LSB

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	63H	mmH(MSB)
BnH	62H	11H(LSB)

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
mm=NRPNで指定するパラメータ・ナンバーの上位バイト(MSB)
11=NRPNで指定するパラメータ・ナンバーの下位バイト(LSB)
NRPNで設定されたバリューは、プログラム・チェンジ
やリセット・オール・コントローラーなどを受信してもリセ
ットされません。

○RPN MSB/LSB

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	65H	mmH(MSB)
BnH	64H	11H(LSB)

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
mm=RPNで指定するパラメータ・ナンバーの上位バイト(MSB)
11=RPNで指定するパラメータ・ナンバーの下位バイト(LSB)
RPNで設定されたバリューは、プログラム・チェンジや
リセット・オール・コントローラーなどを受信してもリセ
ットされません。

●プログラム・チェンジ

ステータス	第2バイト
CnH	ppH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
pp=プログラム・ナンバー :00H-7FH(prog.1 ~ prog.128)
プログラム・チェンジ受信後の新たなノート・オンから音
色が変わります。
プログラム・チェンジ受信時以前からすでに発音中の
ボイスは影響を受けません。

●ピッチ・ベンド・チェンジ

ステータス	第2バイト	第3バイト
EnH	11H	mmH

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
mm、11=ピッチ・ベント・バリュー:00 00H- -40 00H-7F 7FH
(-8192-0+8191)

■チャンネル・モード・メッセージ

●オール・サウンド・オフ

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	78H	00H

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
このメッセージを受信すると、該当チャンネルの発音中
の音を全て消します。
但し、チャンネル・メッセージの状態は変化しません。

●リセット・オール・コントローラー

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	79H	00H

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
このメッセージを受信すると、以下のコントローラーの
設定値が変化します。

コントローラー	設定値
ピッチ・ベンド・チェンジ	±0(中点)
ホールド1	0(オフ)
モジュレーション	0(オフ)
エクスプレッション	127(最大)
RPN	未設定状態、設定済みのデ ータは変化しません。
NRPN	未設定状態、設定済みのデ ータは変化しません。

●オール・ノート・オフ

ステータス	第2バイト	第3バイト
BnH	7BH	00H

n=MIDIチャンネル・ナンバー:0H-FH(ch.1 ~ ch.16)
オール・ノート・オフを受信すると、該当チャンネルのオ
ンになっているノートを全てオフします。但し、ホールド
1がオンの場合は、それらがオフになるまで発音は終
了しません。



■システム・エクスクルーシブ・メッセージ

ステータス	データバイト	ステータス
F0H	iiH, ddH, ..., eeH	F7H
F0H	:システム・エクスクルーシブ・メッセージのステータス	
ii=IDナンバー	:どのメーカーのエクスクルーシブ・メッセージであるかの識別をするためのIDナンバー(マニファクチャラーID)です。スズキのマニファクチャラーIDは55Hです。7EHと7FHのIDナンバーは、ユニバーサル・ノンリアルタイム・メッセージ(7EH)、ユニバーサル・リアルタイム・メッセージ(7FH)としてMIDI規格の拡張として使用されます。	
dd, ..., ee=データ	:00H-7FH(0 ~ 127)	
F7H	:EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)本器が受信するシステム・エクスクルーシブ・メッセージには、モード設定に関するメッセージ・ユニバーサル・リアルタイム・システム・エクスクルーシブ・メッセージ、データ・セット(DT1)があります。	

●モード設定に関するシステム・エクスクルーシブ・メッセージ
機器をフル・パラメータやジェネラルMIDI(GM)のモードに初期化する場合に使用するメッセージです。「フル・パラメータ・リセット」はスズキのエクスクルーシブ・フォーマット「データ・セット1(DT1)」、「GMシステム・オン」はユニバーサル・ノンリアルタイム・メッセージのフォーマットを使用しています。

○フル・パラメータ・リセット

ステータス	データバイト	ステータス
F0H	55H, 10H, 42H, 12H, 40H, 00H, 7FH, 00H, 41H	F7H
バイト 解説		
F0H	:エクスクルーシブ・ステータス	
55H	:ID ナンバー(スズキ)	
10H	:デバイスID	
42H	:モデルID	
12H	:コマンドID(DT1)	
40H	:アドレスMSB	
00H	:アドレス	
7FH	:アドレスLSB	
00H	:データ(フル・パラメータ・リセット)	
41H	:チェックサム	
F7H	:EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)	

このメッセージを受信すると、フル・パラメータの初期状態にリセットされ、フル・パラメータ用の曲のデータなどを正しく受信する状態になります。

このメッセージの実行には約50msがかかります。次のメッセージとの間隔を取ってください。

MIDI INからの情報で、曲データを正しく受信させたい場合は、鍵盤のチャンネルをOFFにしてください。

○GMシステム・オン

ステータス	データ・バイト	ステータス
F0H	7EH, 7FH, 09H, 01H	F7H
バイト 解説		
F0H	:エクスクルーシブ・ステータス	
7EH	:ID ナンバー(ユニバーサル・ノンリアルタイム・メッセージ)	
7FH	:デバイスID(Broadcast)	
09H	:サブID 1(General MIDI Message)	
01H	:サブID 2(General MIDI On)	
F7H	:EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)	
このメッセージを受信すると、GMの初期状態(General MIDI Performance-Level1)にリセットし、GMスコア(Level1)を正しく受信する状態になります。このメッセージの実行には約50msがかかります。次のメッセージとの間隔を取ってください。		
MIDI INからの情報で、曲データを正しく受信させたい場合は、鍵盤のチャンネルをOFFにしてください。		

●ユニバーサル・リアルタイム・システム・エクスクルーシブ・メッセージ

○マスター・ボリューム

ステータス	データ・バイト	ステータス
F0H	7FH, 7FH, 04H, 01H, 2H, mmH	F7H
バイト 解説		
F0H	:エクスクルーシブ・ステータス	
7FH	:ID ナンバー(ユニバーサル・リアルタイム・メッセージ)	
7FH	:デバイスID(Broadcast)	
04H	:サブID 1(DeviceControlMessage)	
01H	:サブID 2(MasterVolume)	
2H	:マスター・ボリュームの下位バイト	
mmH	:マスター・ボリュームの上位バイト	
F7H	:EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)	
マスター・ボリュームの下位バイト(2H) は、00Hとして処理します。		

○マスター・パン

ステータス	データ・バイト	ステータス
F0H	7FH, 7FH, 04H, 02H, 2H, mmH	F7H
バイト 解説		
F0H	:エクスクルーシブ・ステータス	
7FH	:ID ナンバー(ユニバーサル・リアルタイム・メッセージ)	
7FH	:デバイスID(Broadcast)	
04H	:サブID 1(DeviceControlMessage)	
02H	:サブID 2(MasterPan)	
2H	:マスター・パンの下位バイト	
mmH	:マスター・パンの上位バイト	
F7H	:EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)	
マスター・パンの下位バイト(2H) は、00Hとして処理します。		

■NRPNについて

コントロール・チェンジには、NRPN(ノン・レジスタード・パラメータ・ナンバー)つまりMIDI規格では機能を定義せず、機器固有の機能を設定している拡張領域が用意されています。

実際の使用にあたっては、まずNRPN MSBとNRPN LSBを与えて制御するパラメータを指定し、その後データ・エントリーで指定パラメータのバリューを設定します。一旦、NRPNのパラメータが指定されると、その後同一チャンネルで受信するデータ・エントリーは全てそのパラメータのバリュー変更とみなされます。誤動作を防止するために、必要なパラメータ・バリューを設定し終わったら、RPNヌル(RPN=7FH/7FH)を設定することをお勧めします。

本器では、NRPNの使用によって、音色のパラメータ等を変化させることができます。

NRPN	Data entry		機能とレンジ
	MSB	LSB	
01H	08H	mmH	ピブラート・レイト(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	09H	mmH	ピブラート・デプス(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	0AH	mmH	ピブラート・デレイ(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	20H	mmH	カットオフ・フリケンシー(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	21H	mmH	レゾナンス(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	63H	mmH	エンベロープ・アタック・タイム(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	64H	mmH	エンベロープ・ディケイ・タイム(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
01H	66H	mmH	エンベロープ・リリース・タイム(相対変化) mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
18H	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・ピッチ・コース(相対変化) rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-40H-7FH(-64-0+63)
1AH	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・レベル(絶対変化) rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-7FH(0~最大)
1CH	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・VC(絶対変化) rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-40H-7FH(L-C-R)
1DH	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・リバーブ・センド・レベル(絶対変化) rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-7FH(0~最大)
1EH	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・コーラス・センド・レベル(絶対変化) rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-7FH(0~最大)
1FH	rrH	mmH	ドラム・インストゥルメント・デレイ・センド・レベル rr:ドラム・インストゥルメントのノート・ナンバー mm:00H-7FH(0~最大)

データ・エントリーのLSB(♯H)は無視します。相対変化のパラメータは、プリセットされているバリューを基準(40H)として相対的に変化します。絶対変化のパラメータは、プリセットされているバリューに関わらず、パラメータ絶対値をバリューで設定します。

■RPNについて

コントロール・チェンジには、RPN(レジスタード・パラメータ・ナンバー)すなわちMIDI規格で機能が定義されている拡張領域が用意されています。

実際の使用にあたっては、まずRPN MSBとRPN LSBを与えて制御するパラメータを指定し、その後、データ・エントリーで指定パラメータのバリューを設定します。一旦、RPNのパラメータが指定されると、その後、同一チャンネルで受信するデータ・エントリーは、全てそのパラメータのバリュー変更とみなされます。誤動作を防止するために、必要なパラメータ・バリューを設定し終わったら、RPNヌルを設定することをお勧めします。本器が受信するRPNは、ピッチ・バンド・センシティビティ(RPN 0)、マスター・コース・チューン(RPN 2)、マスター・ファイン・チューン(RPN 1)、RPNヌル(RPN 16383)です。

RPN	Data entry				解説
	MSB	LSB	MSB	LSB	
00H	00H	mmH	ピッチ・バンド・センシティビティ mm:00H-18H(0~24音) 11:無視します。(00Hとして処理します) 半音ステップで2オクターブまで指定可能です。
00H	01H	mmH	♯H	♯H	マスター・ファイン・チューニング mm:11:00 00H-40 00H7F7FH (-8192×100 / 8192-0 + 8191×100 / 8192)cent
00H	02H	mmH	マスター・コース・チューニング mm:28H-40H-58H(-24-0+24半音) 11:無視します。(00Hとして処理します)
7FH	7FH	RPNヌル RPNおよびNRPNが指定されていない状態にします。既に設定済みの設定値は変化しません。 mm、11:無視します。

●データ転送

本器は、エクスクルーシブ・メッセージを使用して、機器内部のさまざまな設定や機器間のさまざまな設定や機器間のデータ転送を行うことができます。

データ・セット1 DT1(12H)

実際のデータの転送を行なうメッセージで、機器に対してデータを設定したい場合に使用します。

バイト 解説

F0H :エクスクルーシブ・ステータス

55H :IDナンバー(スズキ)

10H :デバイスID

42H :モデルID

12H :コマンドID(DTI)

aaH :アドレスMSB(送信するデータの先頭アドレスの上位バイト)

bbH :アドレス(送信するデータの先頭アドレスの中位バイト)

ccH :アドレスLSB(送信するデータの先頭アドレスの下位バイト)

ddH :データ(送信するデータの本体。複数バイトのデータはアドレス順に送信します。)

: :

eeH :データ

sum :チェックサム

F7H :EOX(エンド・オブ・エクスクルーシブ)

データの種類により一度に転送するデータの量は決まっており、決められた先頭アドレスとサイズのデータ以外は受信しません。

「データ・セット1」を続けて送る場合、パケット間は40ms以上の時間間隔をあけてください。

$(aa+bb+cc+dd+ee) \div 128 = \text{Quotient(商)}$

...remainder(余り)

$128 - \text{remainder(余り)} = \text{check sum}$

■システム・エクスクルーシブについて

●システム・パラメータ

機器全体にかかわるパラメータを「システム・パラメータ」といいます。

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 00 00	04	0018 - 0400 - 07E8	Master Tune	- 100.0 - 0 - + 100.0 [cent] Use nibbliznd data	00 04 00 00	0[cent]
40 00 04	01	00 - 7F	Master Volume (=F0 7F 7F 04 01 00 vv F7)	0 - 127	7F	127
40 00 05	01	28 - 58	Master Key - Shift	- 24 - +24[semitone]		
40 00 06	01	01 - 7F	Master Pan (=F0 7F 7F 04 02 00 mm F7)	1(left) - 127(right)	40	center
40 00 7F	01	00 - 7F	Full parameter Reset	0-127(Full parameter Reset)		

例) マスター・ボリュームを100にするときは、以下のメッセージを送信します。

F0 55 10 42 12 40 00 04 64 58 F7

●パッチ・パラメータ

本器は16個のパートを持っており、パートごとに色々な設定を行うことができます。それぞれのパートのパラメータをパッチ・パラメータといいます。エクスクルーシブ・メッセージでパッチ・パラメータ情報の通信をする場合、パート・ナンバー(通常はMIDIチャンネルと同じ番号を使います)ではなく、ブロック・ナンバーによりアドレスを指定します。

x...BLOCK NUMBER(0 - F), Part1(defaultMIDI ch = 1)x = 1
 Part2(default MIDI ch = 2)x = 2
 : : :
 Part9(default MIDI ch = 9)x = 9
 Part10(default MIDI ch = 10)x = 0
 Part11(default MIDI ch = 11)x = A
 Part12(default MIDI ch = 12)x = B
 : : :
 Part16(default MIDI ch = 16)x = F

○パッチコモン

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 01 30	01	00 - 07	Reverb Macro	00: Room 1 01: Room 2 02: Room 3 03: Hall 1 04: Hall 2 05: Plate 06: Delay 07: Panning Delay	04	Hall 2
40 01 31	01	00 - 07	Reverb Character	0 - 7	04	4
40 01 32	01	00 - 07	Reverb Pre - LPF	0 - 7	03	3
40 01 33	01	00 - 7F	Reverb Level	0 - 127	40	64
40 01 34	01	00 - 7F	Reverb Time	0 - 127	2A	42
40 01 35	01	00 - 7F	Reverb Delay Feedback	0 - 127	00	0
40 01 37	01	00 - 7F	Reverb Pre - delay Time	0 - 127	00	0

Reverb Macro とは、プリセットされたリバーブ・タイプを設定するパラメータで、これを変更することにより Character、Time、Pre - LPFの値が各タイプのプリセット値に変化します。

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 01 38	01	00 - 09	Chorus Macro	00: Chorus 1 01: Chorus 2 02: Chorus 3 03: Chorus 4 04: Feedback Chorus 05: Flanger 06: Short Delay 07: Short Delay FB 08: Leslie Slow 09: Leslie Fast	02	Chorus 3
40 01 39	01	00 - 07	Chorus Pre - LPF	0 - 7	00	0
40 01 3A	01	00 - 7F	Chorus Level	0 - 127	40	64
40 01 3B	01	00 - 7F	Chorus Feedback	0 - 127	08	8
40 01 3C	01	00 - 7F	Chorus Delay	0 - 127	50	80
40 01 3D	01	00 - 7F	Chorus Rate	0 - 127	03	3
40 01 3E	01	00 - 7F	Chorus Depth	0 - 127	13	19
40 01 3F	01	00 - 7F	Chorus Send Level To Reverb	0 - 127	00	0
40 01 40	01	00 - 7F	Chorus Send Level To Delay	0 - 127	00	0

Chorus Macro とは、プリセットされたコーラス・タイプを設定するパラメータで、これを変更することによりRateの値が各タイプのプリセット値に変化します。

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 01 50	01	00 - 09	Delay Macro	00: Delay 1 01: Delay 2 02: Delay 3 03: Delay 4 04: Pan Delay 1 05: Pan Delay 2 06: Pan Delay 3 07: Pan Delay 4 09: Pan Repeat	00	Delay 1
40 01 51	01	00 - 07	Delay Pre - LPF	0 - 7	00	0
40 01 52	01	01 - 73	Delay Time Center	0.1ms - 1sec	61	340
40 01 53	01	01 - 78	Delay Time Ratio Left	4 - 500%	01	4
40 01 54	01	01 - 78	Delay Time Ratio Right	4 - 500%	01	4
40 01 55	01	00 - 7F	Delay Level Center	0 - 127	7F	127
40 01 56	01	00 - 7F	Delay Level Left	0 - 127	00	0
40 01 57	01	00 - 7F	Delay Level Right	0 - 127	00	0
40 01 58	01	00 - 7F	Delay Level	0 - 127	40	64
40 01 59	01	00 - 7F	Delay Feedback	- 64 - +63	50	+16

Delay Macro とは、プリセットされたディレイ・タイプを設定するパラメータで、これを変更することにより値が各タイプのプリセット値に変化します。

○パッチ・ブロック

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 1x 15	00 00 01	00-02	Use For Rhythm Part	0=OFF 1=MAP1 2=MAP2	00 at 0 01 at=0	OFF MAP1

ドラム・パートとして使用するパートの、ドラム・マップを設定するパラメータです。本器では最大2つのドラム・マップ(MAP、MAP2)を同時に(異なったパートで)使用することができます。

初期設定値では、Part10(MIDI CH=10,x=0)がMAP1(1)に、その他のパートは通常の楽器音のパート(OFF(0),ノーマル・パート)になっています。

Address	Size	Data Range	Parameter	Description	Default Value	Description
40 1x 0A	00 00 01	00-01	Rx-NRPN	OFF/ON	01	ON
40 1x 16	00 00 01	28-58	Pitch Key Shift	- 24 ~ + 24[semitone]	40	0[semitone]
40 1x 17	00 00 02	08-F8	Pitch Off Set fine	- 12.0 ~ + 12.0[Hz]	08 00	0[Hz]
40 1x 23	00 00 01	00-01	Rx. Bank Select	OFF/ON	01	ON
40 1x 30	00 00 01	00-7F	Vibrato Rate	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 08 06 vv)	40	0
40 1x 31	00 00 01	00-7F	Vibrato Depth	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 08 06 vv)	40	0
40 1x 32	00 00 01	00-7F	Cut Off Freq	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 20 06 vv)	40	0
40 1x 33	00 00 01	00-7F	Resonance	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 21 06 vv)	40	0
40 1x 34	00 00 01	00-7F	Env. Attack	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 63 06 vv)	40	0
40 1x 35	00 00 01	00-7F	Env. Decay	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 64 06 vv)	40	0
40 1x 36	00 00 01	00-7F	Env. Release	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 66 06 vv)	40	0
40 1x 37	00 00 01	00-7F	Vibrato Delay	- 64 ~ 0 ~ + 63 (=Bn 63 01 62 0A 06 vv)	40	0

●ドラム・セットアップ・パラメータ

m:Map number(0=MAP1,1=MAP2)

rr:drum part note number(00H-7FH)

Address	Size	DataRange	Parameter	Description	DefaultValue	Description
41 m1 rr	01	00-7F	Play Note Number	Pitch Coarse		
41 m2 rr	01	00-7F	Level (=Bn 63 1A 62 rr 06 vv)			
41 m4 rr	01	00-7F	Pan (=Bn 63 1C 62 rr 06 vv)	-63(Left) ~ 0(C) ~ +63(Right)		
41 m5 rr	01	00-7F	Reverb Send Level (=Bn 63 1D 62 rr 06 vv)	Multiplicand of the part reverb level 0.0-1.0		
41 m6 rr	01	00-7F	Chorus Send Level (=Bn 63 1E 62 rr 06 vv)	Multiplicand of the part chorus level 0.0-1.0		
41 m9 rr	01	00-7F	Delay Send Level (=Bn 63 1F 62 rr 06 vv)	Multiplicand of the part delay level 0.0-1.0	00	0.0

ドラム・セットを切り換えるとDrum Setup Parameterの値は全て初期化されます。

ディスプレイに表示されるメッセージについて

SO-800には機能に応じて、いろいろなメッセージがディスプレイに表示されます。ここでは代表的な表示を示しました。各表示を確認し、必要な場合は原因に応じて処置を行ってください。

[エラーメッセージ]

メッセージ	原因	処置
 ノーフォーマット	フォーマットされていないディスクがディスクユニットに入っています。	正しくフォーマットされたディスクをディスクユニットに入れてください。
	フォーマットの異なるディスクがディスクユニットに入っています。	正しくフォーマットしてください。
 エラー	ディスクに異常があります。	他のディスクに換えてください。
	録音・再生ができません。	他のディスクに換えてください。
 プロテクト・オン	再生専用のディスク(市販のミュージックソフト)に録音しようとしています。	再生専用のディスクには録音できません。
	ライトプロテクトがかかっています。	ライトプロテクトを解除してください。
 フル	1曲のデータが容量をオーバーしました。	曲データを少なくして録音・再生してください。本機では524キロバイト(約65000音)までの曲データが扱えます。
 ディスク・フル	データがディスクの容量をオーバーしました。	新しいフォーマット済みディスクと交換してください。
 ノーデータ	ディスクドライブに入れられたディスクの中に曲データが存在しません。	曲があると曲番が表示されます。

[操作上のメッセージ]

操作(機能)	メッセージ	内容
ディスク曲データ選択時	 ~  ディスクソング01 ディスクソング99	・挿入されたディスクに曲データが存在します。 ・選曲中のディスク曲データの曲番です。
メモリ曲データ選択時	 ~  メモリソング01 メモリソング99	・内部メモリに曲データが存在します。 ・選曲中のメモリ曲データの曲番です。
連続再生時	 オール	・ディスク曲データもしくはメモリ曲データの連続再生中です。(再生中の曲番と交互に表示されます。)



操作 (機能)	メッセージ	内 容
小節数	-02 ~ 999	・ 曲の再生中、録音中などの小節数をカウント中です。
録音待機時	n01 ~ n99 ニューソング01 ニューソング99	・ 新しくディスクに録音する曲の、曲番です。
パート設定時	P01 ~ P16 パート1 パート16 Prh リズムパート	・ 録音時のパート選択です。(Prh=リズムパート) aP25
レスリー機能	onS onF レスリーオンスロー レスリーオンファースト oFS oFF レスリーオフスロー レスリーオフファースト	・ カスタムボイスでドローバーオルガンを選択中にコーラスを選択すると表示されます。 レスリー機能のオン/オフ と、レスリースロー/ファーストを設定します。 aP12
誤操作防止機能	Loc LoF ロック ロックオフ	・ 誤操作防止機能オン/オフの設定をします。 aP15
ディスク/機能	For フォーマット	・ ディスクのフォーマットをします。 aP18
	rEn リメイン	・ ディスクの残り容量を表示します。 aP31
	dEL デリート	・ ディスクに録音された曲データを削除します。 aP32
	nrD メモリロード	・ ディスクに録音された曲データを、内部メモリへメモリします。 aP37
	nCL メモリクリア	・ 内部メモリにメモリされた曲データをクリア (消去) します。 aP38
	Pot パンチアウト	・ パンチアウト録音の設定をします。 aP28
	CH チャンネル	・ 鍵盤パートの送受信MIDIチャンネルの設定をします。 aP40
確認中	n Y ノイエス	・ 様々な機能の確定確認です。

故障とお考えになる前に



故障かな?と思ったら、もう一度下記の項目をご確認ください。それでも異常の場合、速やかに電源を切り、電源プラグをコンセントから外して、お買い上げの販売店または最寄りの営業所にお問い合わせください。

症状	原因	処置
電源が入らない	コンセントが抜けている	コンセントを差してください。
音が出ない。	「音量」が最小の位置になっている。	「音量」を中ほどまで上げてください。
	エクスプレッションペダルが踏み込まれていない。	踏み込んでください。
	ヘッドホンを接続している。	ヘッドホンを接続しているときは、スピーカーからは音が出ません。必要な場合は、ヘッドホンを抜いてください。
ときどき雑音が入る。	すぐ近くで電気機器を使用している。	離れたコンセントを使用してください。
テレビ、ラジオに雑音が入る。	すぐ近くで使用している。	できるだけ離して使用してください。
音がびびる。	近くに共鳴するものがある。	音量を小さくするか、共鳴しているものを離してください。
シーケンサーの音が出ない。	パート音量が0の位置になっている。	P7の手順で音量を上げてください。
ディスクが読めない	フロッピーディスクが正しく挿入されていない。	正しく挿入してください。
	フォーマットがちがう。スタンダードMIDIファイルではないデータが書き込まれている。	正しくフォーマットしてください。SMFファイルに変換してください。
録音できない。	フロッピーディスクが正しく挿入されていない。	正しく挿入してください。
	フォーマットがちがう。	正しくフォーマットしてください。
	ライトプロテクトがかかっている。	ライトプロテクトのツメを書き込み可にしてください。
スイッチを押しても何もおこらない。	誤操作防止機能がはたらいている。	P15の手順で解除してください。
音が抜ける。	発音数が最大発音数を超過している。	本機の最大同時発音数は32音です。フロッピーディスクに入っている曲を聴きながら演奏していたり、サスティンペダルを多用した曲を演奏していると発音数が32音を超えてしまうことがあります。発音数が32音を超えると音が抜けます。



MIDI インプリメンテーションチャート

Date : 2003.5.8
Version : 1.0

ファンクション...	送信	受信	備考
ベ - シック チャンネル 電源ON時 設定可能	OFF 1-16,OFF	1 - 16マルチティンバー 1 - 16	鍵盤チャンネル
モード メッセージ 代用 電源ON時	×	モード3 モード3	
ノート ナンバー : 音域	36-96	0 - 127 0 - 127	
ベロシティ ノート・オン ノート・オフ	×		
アフター タッチ キー別 チャンネル別	×	×	
ピッチ・ベンド	×		
コントロール チェンジ 0.32 1 6,38 7 10 11 64 71 72 73 74 80 81 82 91 93 94 98,99 100,101 120 121	×		バンクセレクト モジュレーション データエントリー ボリューム パンポット エクスプレッション ホールド1(ダンパー) レゾナンス リリースレイト アタックレイト カット オフ フリケンシー ピブラートスイッチ サスティンスイッチ コーラススイッチ リバーブ コーラス ディレイ NRPN LSB,MSB *1 RPN LSB,MSB オールサウンドオフ リセットオールコントローラー
プログラム チェンジ : 設定可能範囲	1 - 128	1 - 128	
エクスクルーシブ			
コモン : : ソング・ポジション : ソング・セレクト : チューン	×	×	
リアルタイム : : クロック : コマンド	×	×	
その他 : : ローカルON/OFF : オール・ノート・オフ : アクティブ・センシング : リセット	×	×	
備考	*1 : ピッチ・ベンド・センシティビティ マスター・ファイン・チューニング マスター・コース・チューニング		

モード1 : オムニ・オン、ポリ モード2 : オムニ・オン、ポリ : あり
モード3 : オムニ・オン、ポリ モード4 : オムニ・オン、ポリ x : なし

アフターサービスについて

- 1.この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますので、所定の事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
- 2.保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理致します。その他、詳細は保証書をご覧ください。
- 3.保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。
- 4.アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の販売店またはよりの営業所にお問い合わせください。



株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-12 ☎(053) 461-2325

鈴木楽器販売株式会社

本 社	〒430-0852	浜松市中区領家2-25-11	☎(053) 463-6601
北海道	〒064-0809	札幌市中央区南9条西11-1270-5	☎(011) 551-8911
東 北	〒982-0031	仙台市太白区泉崎2-1-7	☎(022) 244-3121
東 京	〒171-0022	東京都豊島区南池袋3-11-10	☎(03) 5960-1251
浜 松	〒430-0852	浜松市中区領家2-25-11	☎(053) 463-6602
名古屋	〒465-0051	名古屋市長区社が丘1-405	☎(052) 703-7715
金 沢	〒921-8154	金沢市高尾南3-85	☎(076) 296-3035
大 阪	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田5-30-3	☎(06) 6190-7911
四 国	〒760-0063	高松市多賀町2-17-13	☎(087) 837-6070
広 島	〒733-0003	広島市西区三篠町1-2-24	☎(082) 509-2225
九 州	〒812-0894	福岡市博多区諸岡1-6-23	☎(092) 573-7251
熊 本	〒862-0912	熊本市錦ヶ丘5-27	☎(096) 367-8381

事務所移転等のため、上記住所・電話番号が変わる場合がございます。
最新の情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。



メールでのお問い合わせは下記まで
info@suzuki-music.co.jp